

業務用低周波美容器 BF-151

保証書

本証は、お買い上げいただいた美容器が、厳密な検査基準に合格したものであることを証明します。また、通常の使用状態で生じた故障に対して、弊社が無償修理の責任を負うことを保証します。

- 故障修理の場合は、販売店へご連絡ください。
- 修理の際は、必ず本証をご提示ください（提示のない場合は有料となることがあります）。
- 本証は、日本国内においてのみ有効です。また本証は再発行しませんので、大切に保管してください。

保証内容

- 保証期間はご購入日より1年間です。
- この保証は、通常の使用状態で生じた故障に限り、無償修理を行うものです。
- 本器修理時の発送費用はお客様の実費負担となります。
- 以下の場合は保証いたしかねます。
 - 本証に購入年月日及び販売店印の記載の無いもの
 - 火災、浸水、不慮の事故、その他天災による故障
 - 取扱説明書に記載のない使用法の誤り、乱用による故障
 - 弊社以外で誤った修理または改造したために生じた故障
 - 付属消耗品
- 転居などで、ご購入された販売店で修理が受けられない場合は、発売元へご連絡ください。
※保証期間後及び保証適用外の故障でも実費にて修理いたします。

| | | | |
|------|---|--------|-------|
| 製造番号 | | お買い上げ日 | 年 月 日 |
| お名前 | | | |
| ご住所 | 〒 - | | |
| 電話番号 | 見本 | | |
| 販売店 | | | |
| 発売元 |  伊藤超短波株式会社 ビューティー営業部 〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8 TEL.048-254-1028 FAX.048-254-1029 | | |

販売店印の無いものは無効となります。

F0a231352-2211 C2212DL

業務用低周波美容器

BF-151

取扱説明書

保証書付






目次







| | | | |
|----------------------------|--------|------------------|--------|
| 安全上のご注意 正しく安全にお使いいただくために | P1 | BODY-3を使用する場合 | P15~16 |
| 使用上のご注意 | P1~4 | BODY-4を使用する場合 | P17~18 |
| 保守・点検のご注意 | P5 | BODY-5を使用する場合 | P19~21 |
| 本体構成及び仕様 | P6 | 使用前の準備[EMSモード] | P22 |
| 本体各部名称 | P7 | 操作方法[EMSモード] | P23~24 |
| 製品の特徴 | P8 | 使用前の準備[MCRモード] | P25 |
| 使用前の準備[BODYモード] | P9~10 | 操作方法[MCRモード] | P26~27 |
| 操作方法[BODYモード]BODY-1を使用する場合 | P11~12 | 故障かな?と思ったら...Q&A | P28 |
| BODY-2を使用する場合 | P13~14 | 保証書 | 裏表紙 |

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
この取扱説明書は、いつでもすぐにお読みいただけるよう、大切に保管してください。


安全上のご注意 正しく安全にお使いいただくために

- 取扱説明書は、本器を安全にお使いいただくために必要です。本器を人に貸したり、差し上げる時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡してください。
- ご使用前に、この取扱説明書をよく読み、注意事項を守り正しくお使いください。
- あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記のような絵表示をしています。危害や損害の程度を表していますので、内容を理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
|  危険 | 取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。 |
|  警告 | 取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
|  注意 | 取扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性、または物的損害が想定される内容を示します。 |

| 表示例 | 表示内容 |
|---|--|
|  |  は、「危険・警告・注意」を促す内容です。 ※表示例は「感電注意」です。 |
|  |  は、してはいけない「禁止」の内容です。 ※表示例は「分解禁止」です。 |
|  |  は、行為を指示する「強制」の内容です。 ※表示例は「プラグをコンセントから抜く」です。 |



使用上のご注意

-  **危険** 下記のような医用電気機器との併用は、機器に誤作動をまねく恐れがありますので使用しないでください。
- ペースメーカー等の体内植込み型医用電気機器
 - 人工心肺等の生命維持用医用電気機器
 - 心電計等の装着型医用電気機器



 **警告** 次のような人及び部位へは必ず医師とご相談の上、使用してください。

- 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど急性(疼痛性)疾患の人
- 心臓に障害のある人
- 生理時の腹部
- 伝染性疾患の人
- 適用部位に知覚障害のある人
- 紫斑病など内出血しやすい人
- 骨粗鬆症など簡単に骨折する人
- 悪性腫瘍のある人
- 妊産婦
- 熱の高い人(38℃以上)
- 適用部位の皮膚に損傷・炎症・その他の異常のある人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 重度な血行障害のある部位
- 血友病などの出血性素因の高い人
- 静脈恐張の皮膚表面
- 萎縮性拘縮を起こしている皮膚表面
- 病名などがはっきりしない人
- 安静を必要とする人
- 血管障害の恐れのある血圧異常の人
- アトピー性皮膚炎の人
- 日焼けなどで皮膚に炎症を起こしている部位
- 皮膚が化膿し炎症を起こしている部位
- かゆみやほてりのあるシミや病的なシミのある人
- ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝臓機能障害で毛細血管拡張を起こしている人
- てんかん症状のある人
- 狭心症の人
- アレルギー体質で特にお肌が敏感な人
- 多発性硬化症の人
- 体内に金属やプラスチックの入っている部位
- 過去に筋腫の手術または治療を受けたことがある部位
- 医師から運動を禁じられている人
- 医師から心臓に注意などの指示がある人
- その他医師の治療を受けている人や体に異常のある人

1.使用場所や状況について

-  **危険** 浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。
-  **警告** 感電、火傷、発火などの事故や物的損害、または故障の原因となります。
- ①風呂場、台所、車の中、火気の近く、直射日光の当たる場所など、温度や湿度の高い場所やほこりの多い場所で使用したり、保管しないでください。機器の寿命を縮めたり、暑さによる本体変形などで事故の原因となります。
 - ②本体を寒い場所から温かい場所に移動した直後に使用しないでください。本体内部で結露現象が生じる恐れがあります。この状態で使用すると表示部の誤動作や故障の原因となります。使用する時は移動後2時間以上経過してから電源を入れてください。

2.準備について

-  **危険**
- ①他の機器との併用は、危険をまねく恐れがありますので、行わないでください。
 - ②濡れた手での操作は、感電する可能性があり非常に危険です。絶対におやめください。
-  **警告** 使用を開始するにあたり、禁忌事項及び以下のことに注意してください。
- ①次の人は操作者の監視のもとでご使用ください。
 - マヒなどで身体の自由が利かない人
 - 寝たきりの人
 - 12才以下の子供
 - 認知症の人や意志表示ができない人
 - 適用部位に浮腫がある人
 - 適用部位に阻血組織がある人
 - 自分で操作できない人
 - 皮膚知覚が低下している人や部位
 - ②口中・陰部などには、使用しないでください。けがなどの原因となります。
 - ③首、胸など身体の上部に使用する場合は、出力は弱く、時間も短めに設定してください。時間が長すぎたり、出力が強すぎると人によっては、気分が悪くなることがあります。

使用上のご注意 2.準備について

⚠警告

- ❌ ④ 正常な判断ができない状態(お酒を飲んだ人、睡眠薬を飲んだ人)で使用しないでください。
- ❌ ⑤ 本来の目的以外には、絶対使用しないでください。故障や事故の原因となります。ペットには使用しないでください。
- ❗ ⑥ 金属性のもの(ネックレス、ベルト、時計など)は外してください。急激な刺激がかかったり、電氣的火傷を起こすことがあります。
- ❗ ⑦ 必要な時間や回数などを超えないようにしてください。電氣的火傷を起こすことがあります。
- ❗ ⑧ 使用前にスイッチ等を操作し、本体と付属品が正常かつ安全に作動するか確認してください。
- ❗ ⑨ 定められた手順で操作してください。操作を誤ると事故や故障の原因となります。
- ❗ ⑩ 全てのコードは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください。発火やショートなどの原因となります。
- ❗ ⑪ 高周波を利用した家電製品(テレビ、電子レンジ、ラジカセなど)を使用している場合は、3メートル以上離れてご使用ください。近くで使用すると誤作動の原因となることがあります。
- ❌ ⑫ 頸動脈(咽喉部)、頭部(脳、目、耳など)、胸部付近、特に心臓の前後に挟んで使用しないでください。
- ❌ ⑬ コードには金属を近づけたり、他の電気のコードと触れたりしないようにしてください。感電・発火の原因となったり、他の電気製品に異常を起こす恐れがあります。
- ❗ ⑭ 接触性皮膚炎など皮膚に既往歴のある人は、使用時に肌に異常がないか注意してご使用ください。
- ❗ ⑮ 体調が優れない時は使用を控えてください。
- ❗ ⑯ 身体に疲労感を強く感じている時、または筋肉痛が特にひどい場合は、しばらく使用を控えてください。
- ❗ ⑰ トリートメント部位が汗やお風呂上がりで濡れていないか確認し、きれいに拭いてください。
- ❗ ⑱ トリートメント部位にクリーム・オイルなどの化粧品が残っていないか確認し、残っている場合は、水を含ませ固く絞った布などで拭き取ってください。6極電極パッド及びグレーパッド(コード・プラグを含む)にクリーム・オイルなどが付着することで劣化の原因となります。
- ❗ ⑲ 6極電極パッド及びグレーパッド(コード、プラグを含む)の損傷やコネクタの接続不良など無いか、使用前に確認してください。
- ❗ ⑳ 6極電極パッド及びグレーパッドを使用する際は、正しく装着してください。
- ❌ ㉑ 万が一、不具合が確認された場合は使用しないでください。
- ❗ ㉒ しばらく使用しなかった本器を再使用するときは、使用前に必ず本器が正常かつ安全に作動することを確認してください。

3.電源・配線について

⚠警告 発火、感電、火傷などの事故や物的損害、故障の原因となります。

- ❌ ① 電源は交流100V以外では使用しないでください。発火、ショート、感電など事故の原因となります。
- ❌ ② コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。タコ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。
- ❗ ③ 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。また、電源コードが破損したり、差し込みがゆるい場合は使用しないでください。差し込みが不完全な場合、感電、ショート、発火の原因となります。
- ❌ ④ 電源コードのプラグにゴミやほこりなどを付着させたまま使用しないでください。発火、ショートの原因となります。

4.使用中のご注意

⚠警告

- ❗ ① 6極電極パッド及び、グレーパッドには必ずイトーボディパルスゲルを塗ってご使用ください。イトーボディパルスゲルの量が少なかったり、電極部全体に塗布されていなかったりした場合、火傷などの原因となります。
- ❗ ② 6極電極パッドとグレーパッドを装着する際、ホールドベルトとマジックベルトを使用して必ず肌に密着させてください。装着部分に隙間があると刺激が強くなり、火傷などの原因となります。
- ❗ ③ 3極スティック導子は、必ず顔にイトーフェイスパルスゲルを塗布するか、イトーバイオセルロースマスクをのせてご使用ください。火傷などの原因となります。
- ❗ ④ MCRマスクは、必ず顔にイトーバイオセルロースマスクをのせてご使用ください。火傷などの原因となります。
- ❗ ⑤ 使用開始当初は、出力を弱めに設定してください。刺激感覚は個人差があり、かつ部位によっても感じ方に差があります。急に出力を上げすぎないように、体感を確認しながら出力を上げてください。
- ❗ ⑥ トリートメント部位に強い刺激(鋭い痛みや熱感など)を感じた場合は、がまんせずに出力を下げてください。火傷などの原因となります。
- ❗ ⑦ 本器に異常を感じたら直ちに使用を中止してください。
- ❌ ⑧ 電源が入った状態で電極コードプラグの抜き差しはしないでください。また、出力口に金属性の棒やハサミ、ピンなどを差し込まないでください。感電・発火の原因となります。
- 🔌 ⑨ 雷や地震、停電になった際には使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。使用再開時に事故や故障の恐れがあります。
- ❌ ⑩ 本体を水につけたり、濡らしたりしないでください。内部に水が入ると発火、ショートなどの事故や故障の原因となります。
- ❗ ⑪ 身体に異常を感じたり、発疹・発赤・かゆみなどが現れたときは、直ちに使用を中止してください。異常が継続する場合は、医師に相談してください。
- ❗ ⑫ トリートメント目的にあった時間・出力を越えないように注意してください。

5.使用後のご注意

⚠警告

- 🔌 ① 使用後は、電源を切り、コードを出力口から抜いてください。また、長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。コード類の取外しに際しては、必ずプラグ部を持って抜いてください。
- ❗ ② 本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように清潔にし、湿気の少ない所に整理、保管してください。
- ❌ ③ コードやパッド類は、無理に折り曲げたり、丸めたりしないでください。
- ❗ ④ 使用後、パッド装着部の皮膚をきれいにしてください。
- ❗ ⑤ パッド類の汚れやゲルは、水を含ませ、固く絞った布などで拭き取ってください。水で強いもみ洗いをしますと内蔵のコードや電極面を破損する恐れがあります。
- ❗ ⑥ 使用時に6極電極パッド及びグレーパッド(コード・プラグ含む)にクリーム・オイルなどの化粧品が付着した場合は、水を含ませ固く絞った布などで拭き取ってください。劣化の原因となります。
- ❗ ⑦ 使用後、体調に異常が感じられた場合は、しばらく使用を控えてください。

保守・点検のご注意

1. 保管とお手入れについて

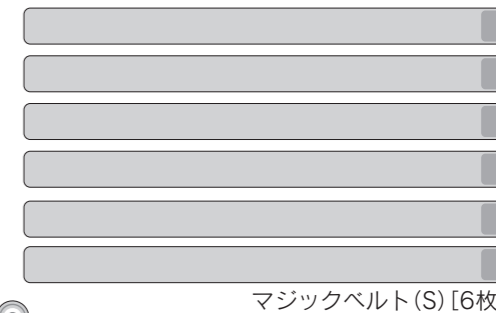
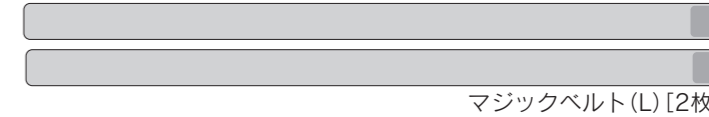
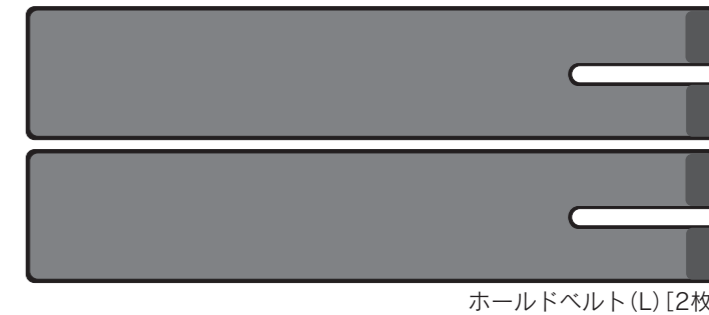
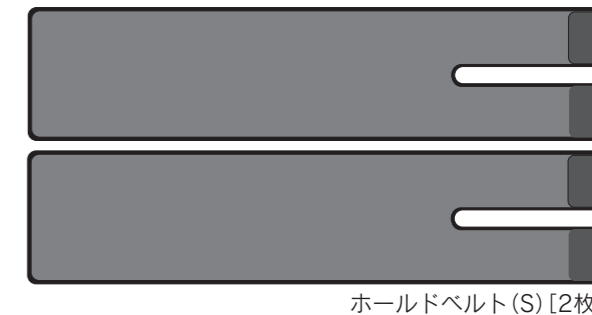
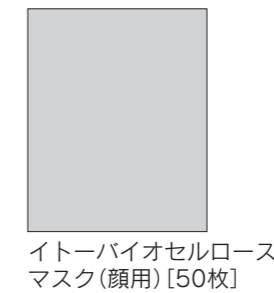
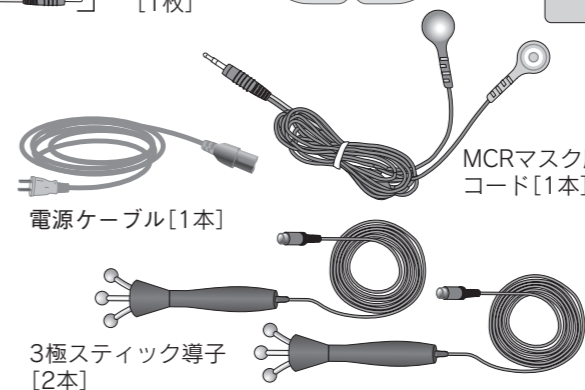
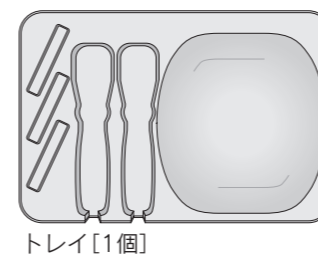
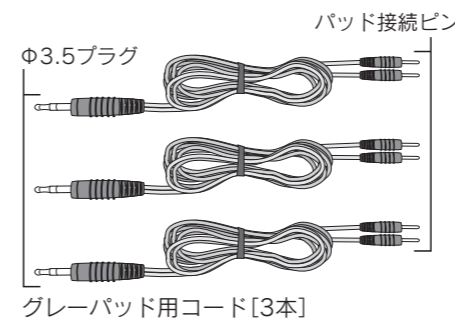
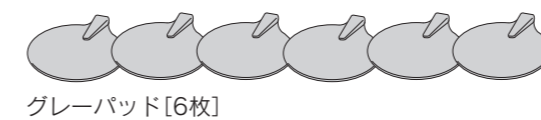
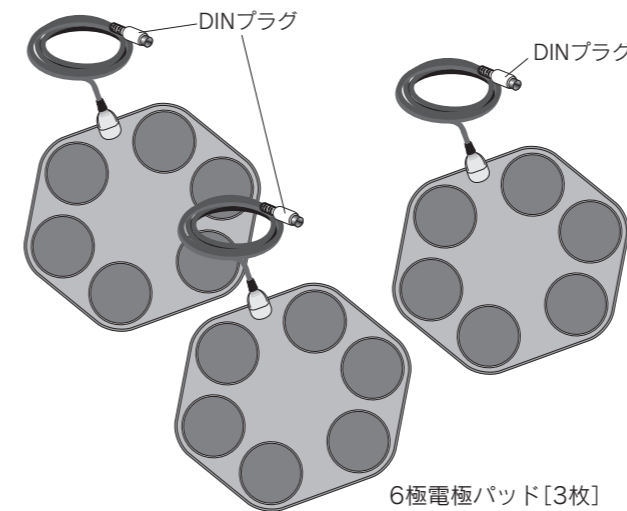
- 警告**
- ❌ ① 温度・湿度の高い所、ほこりの多い所での保管はしないでください。劣化を早め、故障・事故の原因となります。
 - ⌚ ② 長時間ご使用にならない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。
 - 🔌 ③ お手入れは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
 - 🚫 ④ 濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください。感電などの事故の原因となります。
 - ❌ ⑤ 本体の清掃は、変色の原因となるのでシンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類で拭かないでください。水、ぬるま湯又は中性洗剤を含ませて固く絞った布で拭いてください。
 - ❗ ⑥ お子様の手の届かない所に保管してください。落としてけがや破損の原因となります。
 - 🚫 ⑦ 本体は絶対に開けないでください。故障の原因になります。
 - ❗ ⑧ コード、パッド、ベルトは消耗品です。使用状態により異なりますが、より安全にお使いいただくために、コード、パッドは1年を目安に点検してください。長年使用すると、コードの断線などで火傷・火災などの事故の原因となります。
 - ❗ ⑨ コードなどに亀裂などの不具合が生じている時はすぐ使用を中止してください。危険ですから、販売店までご連絡の上、新しいものをお求めください。
 - ❌ ⑩ 電源コードやパッド用コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟みこんだり、加工したりしないでください。コードが破損し、火災・感電・事故の原因となります。
 - ❌ ⑪ 他の機器の部品や付属品などを流用しないでください。規格や仕様が異なるため、事故や故障の原因となります。
 - ❗ ⑫ 本体及び付属品は、使用に際し正しく作動することを日常的に点検してください。

2. 故障時及び取扱いに際しての注意事項

- 警告**
- ❌ ① 本体や付属品を勝手に修理したり、改造しないでください。故障かなと思ったら使用を中止し、お買い求めの販売店または発売元へお問い合わせください。
 - ❌ ② 本体を高い所から落としたり、強い衝撃を与えないでください。誤って落とした場合は、必ず点検修理を販売店または発売元へ依頼してください。その時に異常がなくても内部の損傷が進み、後に事故や故障の原因になることがあります。

3. その他

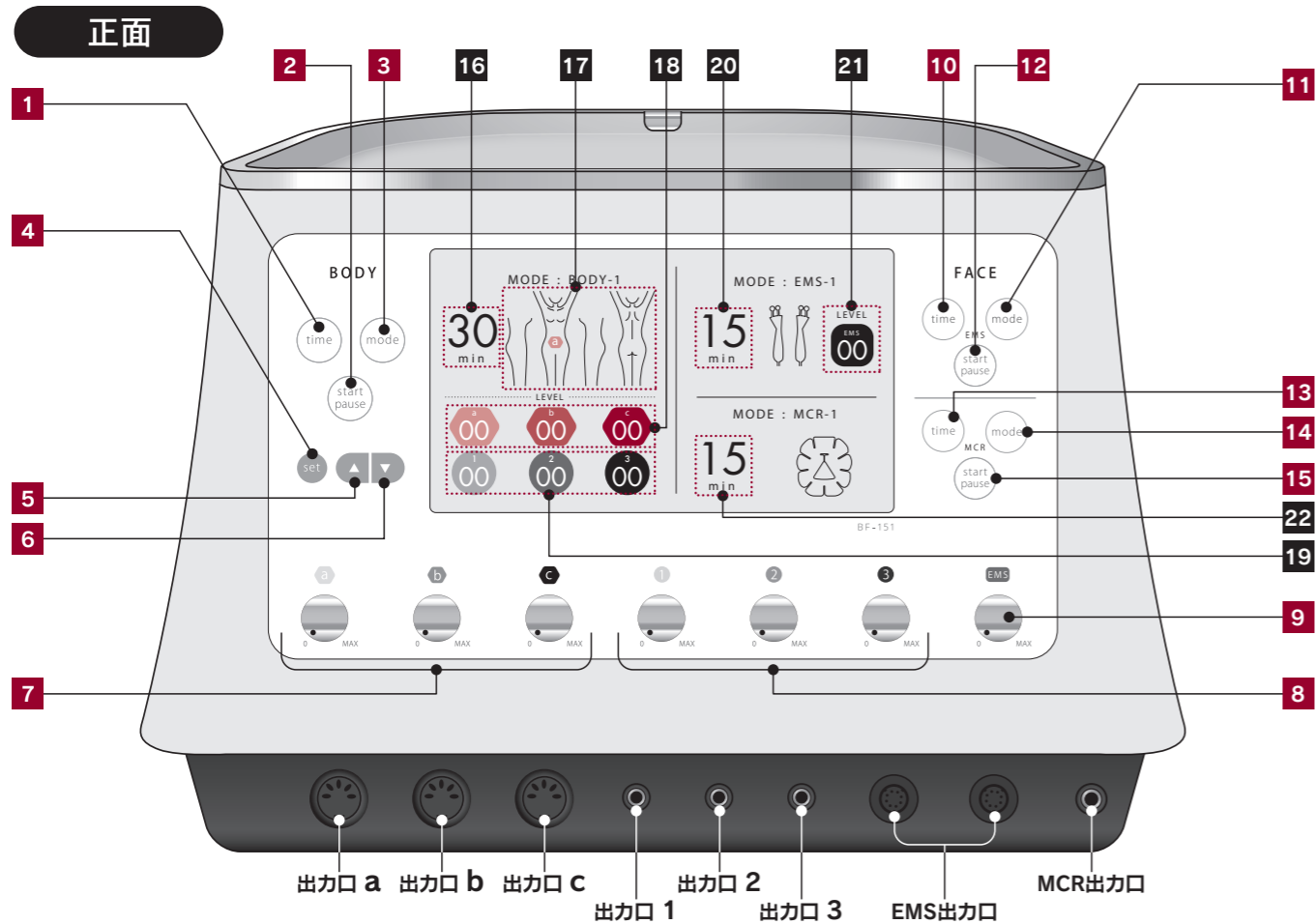
- 注意**
- ❗ ① 機器及び付属品を廃棄する場合は、環境の影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。
 - ❗ ② 3年以上使用した付属品による事故については、当社は責任を負いかねる場合がありますので、予めご理解をお願いいたします。



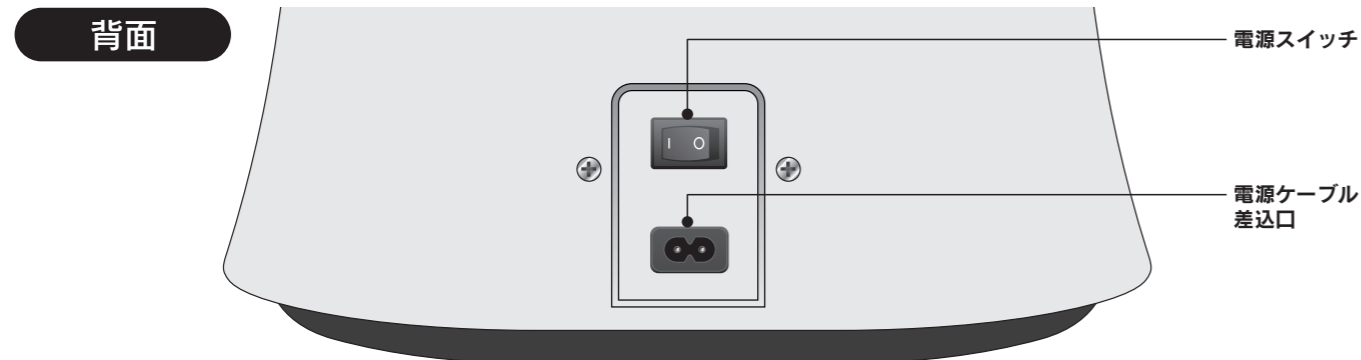
イトーボディパルスゲル(体用) [1本]
※イトーボディパルスゲル、イトーフェイスモイスチャーゲル、イトーフェイスパルスゲル、イトーバイオセルローズマスク、トレイは別梱包となっています。

仕様

| | | | |
|--------|--|-------|--|
| 定格入力電圧 | AC100V 50/60Hz | 出力 | BODY: 65V(最大)、EMS: 18.5V(最大)、MCR: 50uA、200uA(固定) |
| 定格消費電力 | 50W | タイマー | BODY: 0~30分、EMS: 0~15分、MCR: 0~15分 |
| 発振周波数 | BODY: 搬送周波数 2500Hz、3000Hz 干渉周波数 3~400Hz | 本体サイズ | (D) 342 × (W) 400 × (H) 233mm |
| | EMS: 搬送周波数 5000Hz~5400Hz 干渉周波数 40~400Hz MCR: 0.2Hz、2Hz | | |
| | | 本体重量 | 約7.5kg |



- | | | |
|--|--|--|
| <p>1 タイマースイッチ BODYモードのタイマーを設定します。</p> <p>2 スタート/ポーズスイッチ BODYモードの出力の開始と一時停止を行います。</p> <p>3 モードスイッチ BODYモードのモードを選択します。</p> <p>4 セットスイッチ BODY-5を選択した際にランプアップタイム・ホールドタイム・ランプダウンタイム・レストタイムを選択します。</p> | <p>5 アップスイッチ 6 ダウンスイッチ BODY-5を選択した際にランプアップタイム・ホールドタイム・ランプダウンタイム・レストタイムの時間を設定します。</p> <p>7 出力ボリューム 6極電極パッドの出力を調整します。</p> <p>8 出力ボリューム グレーパッドの出力を調整します。</p> <p>9 出力ボリューム EMSの出力を調整します。</p> <p>10 タイマースイッチ EMSモードのタイマーを設定します。</p> | <p>11 モードスイッチ EMSモードのモードを選択します。</p> <p>12 スタート/ポーズスイッチ EMSモードの出力の開始と一時停止を行います。</p> <p>13 タイマースイッチ MCRモードのタイマーを設定します。</p> <p>14 モードスイッチ MCRモードのモードを選択します。</p> <p>15 スタート/ポーズスイッチ MCRモードの出力の開始と一時停止を行います。</p> |
| <p>16 タイマー表示 BODYモードのタイマーを表示します。</p> <p>17 プログラム表示 BODYモードのプログラムを表示します。</p> <p>18 出力レベル表示 6極電極パッドの出力レベルを表示します。</p> | <p>19 出力レベル表示 グレーパッドの出力レベルを表示します。</p> <p>20 タイマー表示 EMSモードのタイマーを表示します。</p> <p>21 出力レベル表示 EMSの出力レベルを表示します。</p> | <p>22 タイマー表示 MCRモードのタイマーを表示します。</p> |



BODYモード

BODY-1

6極電極パッドによる回転刺激が筋肉の細部まで通電するので、ボディ内部のシェイプにご利用いただけます。

BODY-2

腹部、背中、ヒップへの6極電極パッドによる回転刺激及び筋肉運動と、脇腹、大腿部内側へのグレーパッドによるマルチカレント(EMS刺激)で全身のダブルシェイプ効果が期待できます。

BODY-3

腹部、背中への6極電極パッドによる回転刺激及び筋肉運動と、脇腹、二の腕へのグレーパッドによるマルチカレント(EMS刺激)で上半身のダブルシェイプ効果が期待できます。

BODY-4

大腿部(前面)、ヒップへの6極電極パッドによる回転刺激及び筋肉運動と、脇腹、大腿部(後面)へのグレーパッドによるマルチカレント(EMS刺激)で下半身のダブルシェイプ効果が期待できます。

BODY-5

ランプアップ、ホールドタイム、ランプダウン、レストタイムを設定できるモードです。お好みの設定でトリートメントが行えます。

EMSモード

EMS-1

3極スティックによるEMS刺激が表情筋の表層の筋肉を刺激します。

EMS-2

3極スティックによるEMS刺激が表情筋の中層の筋肉を刺激します。

EMS-3

3極スティックによるEMS刺激が表情筋の深層の筋肉を刺激します。

MCRモード

MCR-1

MCRマスクによる微弱電流刺激がお肌や筋肉を整えます。

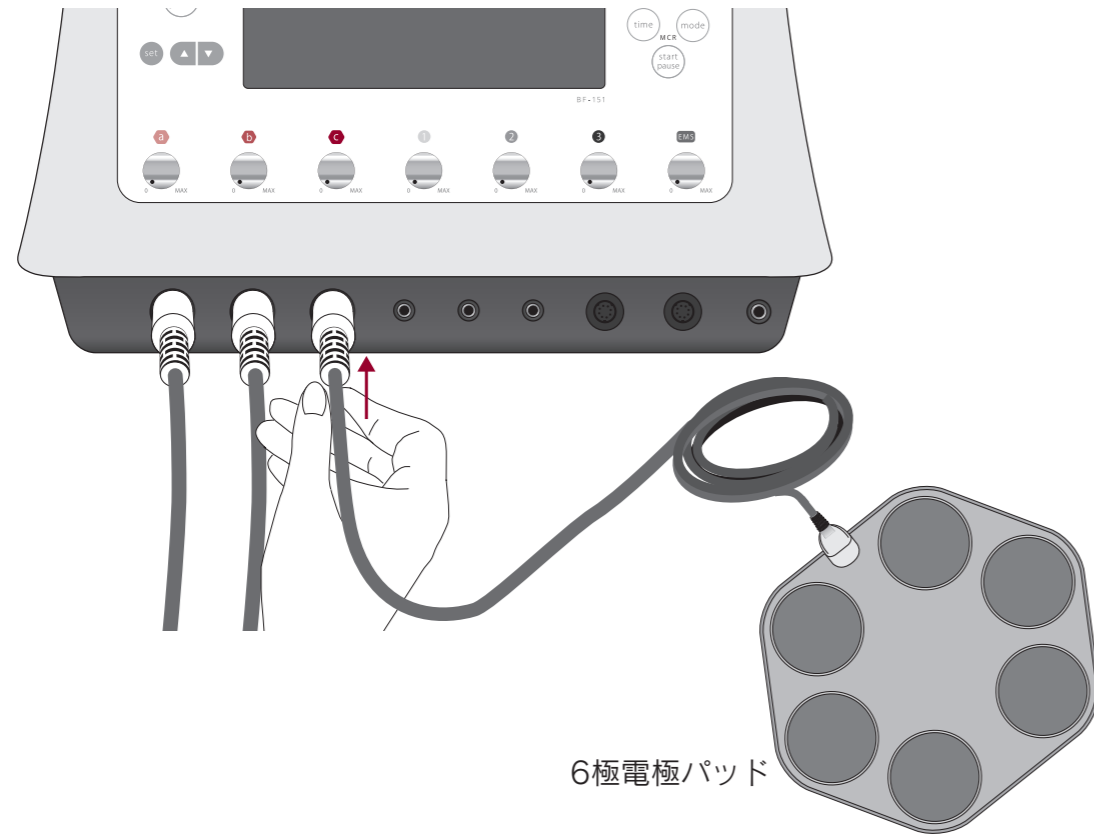
MCR-2

MCRマスクによる微弱電流刺激がお肌のトラブルに効果が期待できます。

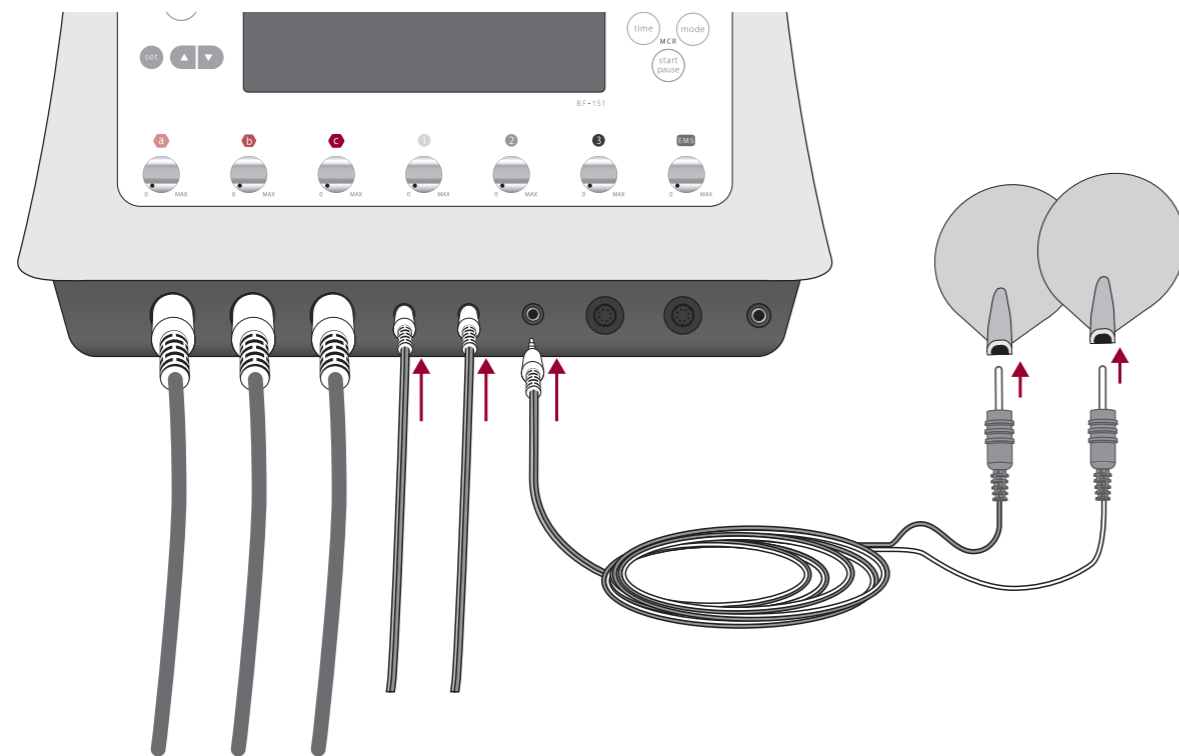
使用前の準備[BODYモード]

6極電極パッド・グレーパッドの準備

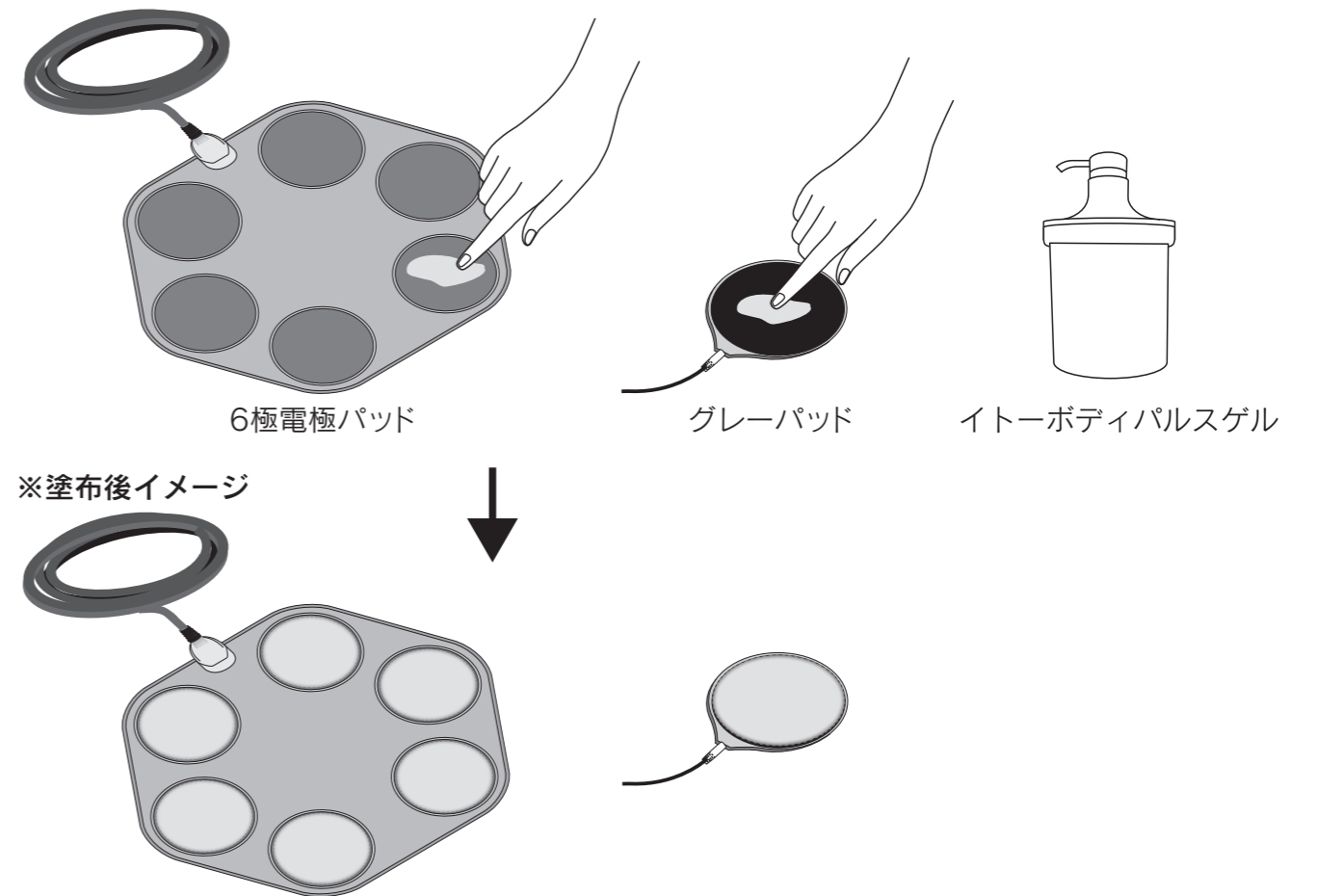
1 6極電極パッドのDINプラグを本体の出力口a、出力口b、出力口cにそれぞれ差し込みます。



2 グレーパッド用コードのパッド接続ピンをグレーパッドに接続します。次にグレーパッド用コードのφ3.5プラグを本体の出力口1、出力口2、出力口3、に差し込みます。

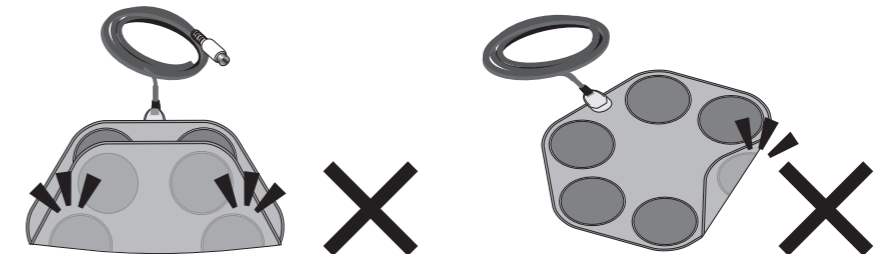


3 6極電極パッドとグレーパッドの電極部(黒い部分)全体に、適量のイトーボディパルスゲルを塗布してご使用ください。



警告

- ① トリートメント部位にクリーム・オイルなどの化粧品が残っていないか確認し、残っている場合は水を含ませ固く絞った布などで拭き取ってください。6極電極パッド、グレーパッド(コード・プラグ含む)にクリーム・オイルが付着することで劣化の原因となります。劣化したパッドを使用することで刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- ② イトーボディパルスゲルの量が少なかったり、電極部全体に塗布されていなかったりした場合、火傷などの原因となります。
- ③ 6極電極パッドの黒い部分を折り曲げないようにしてください。折り曲げることでパッドの通電が不安定になり、火傷などの原因となります。



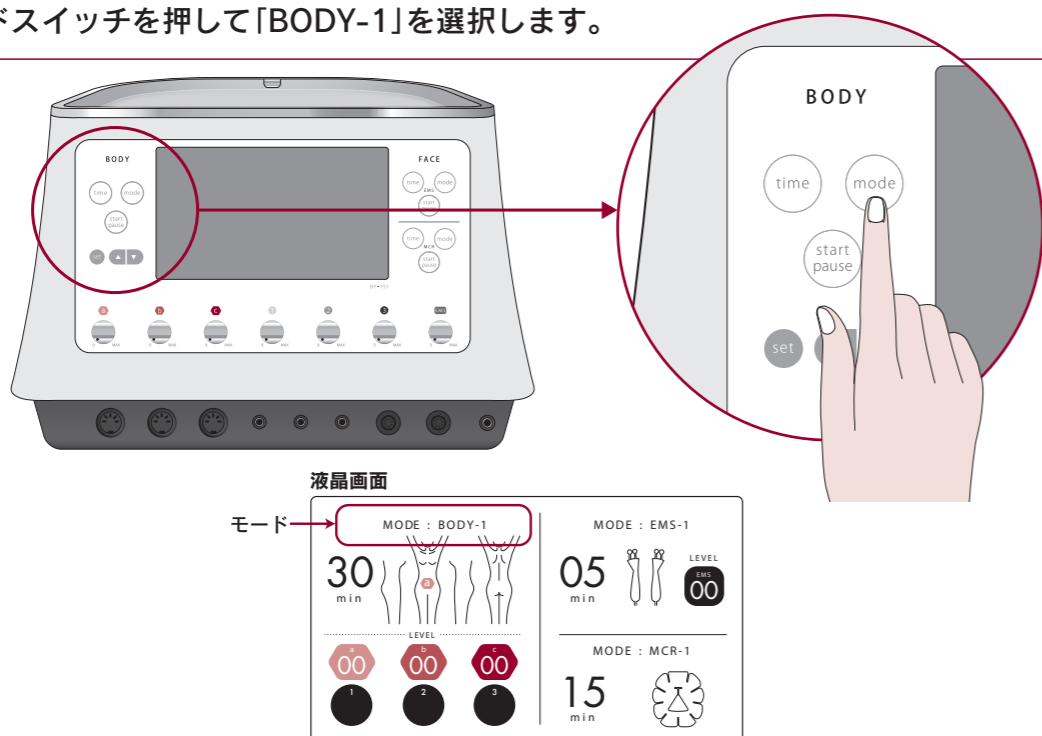
操作方法[BODYモード]

BODY-1を使用する場合

1 電源コードをAC100Vコンセントに接続します。

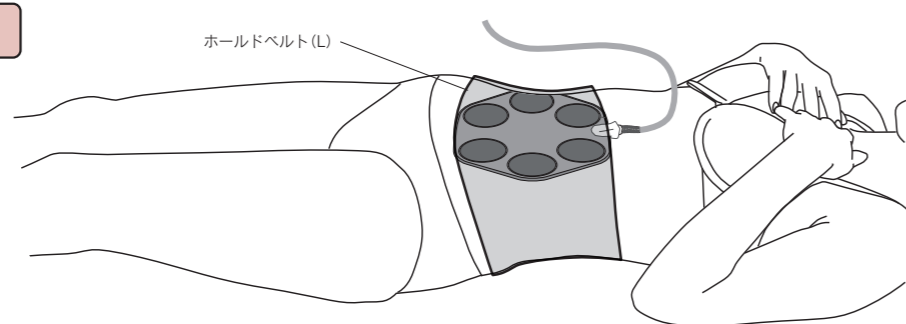
2 本体背面の電源スイッチを入れます。

3 モードスイッチを押して「BODY-1」を選択します。



4 出力口aに接続した6極電極パッドを腹部に当て、ホールドベルト(L)で6極電極パッドを固定します。

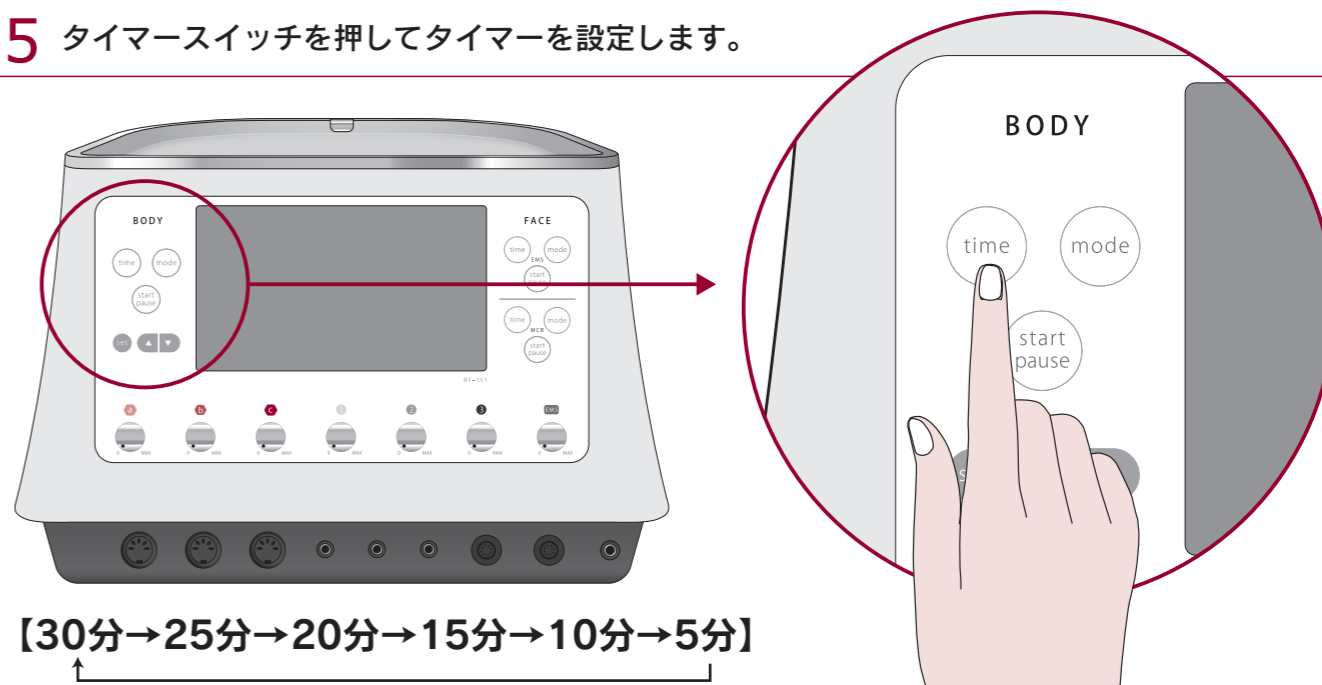
a→腹部



警告

- ① トリートメント部位にクリーム・オイルなどの化粧品が残っていないか確認し、残っている場合は水を含ませ固く絞った布などで拭き取ってください。6極電極パッド、グレーパッド(コード・プラグ含む)にクリーム・オイルが付着することで劣化の原因となります。劣化したパッドを使用することで刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- ② 6極電極パッドとグレーパッドを装着する際、ホールドベルトを使用して必ず肌に密着させてください。装着部分に隙間があると刺激が強くなり、火傷などの原因となります。
- ③ イトボディパルスゲルの量が少なかったり、電極部全体に塗布されていなかったりした場合、火傷などの原因となります。

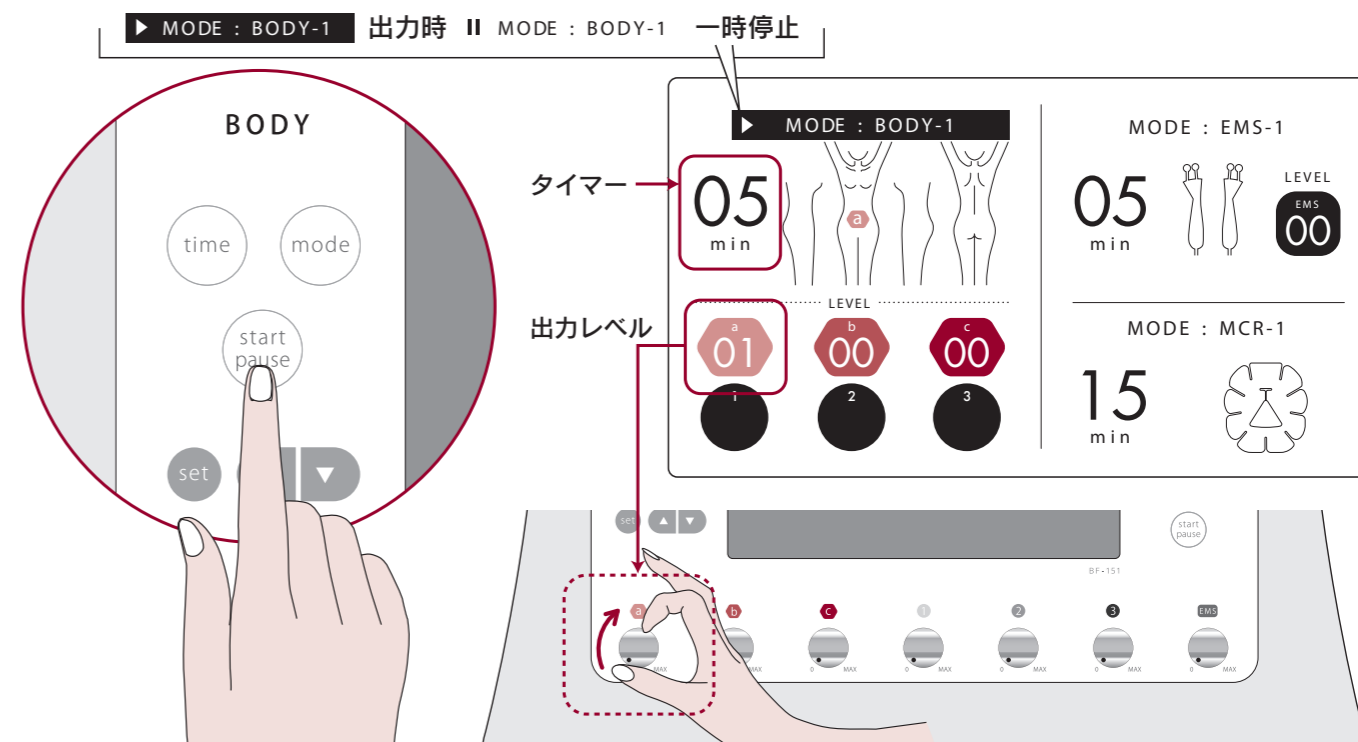
5 タイマースイッチを押してタイマーを設定します。



6 スタート/ポーズスイッチを押すとタイマーがスタートします。出力ボリュームを右に回し、出力を調整します。[1~99]

※出力を一時停止する場合は、スタート/ポーズスイッチを押します。

※出力を再開する場合は、出力ボリュームを左に回し、出力レベルを「0」にしてから、スタート/ポーズスイッチを押して、出力ボリュームを右に回し出力を調整します。



※トリートメント部位に強い刺激(鋭い痛みや熱感など)を感じた場合は、がまんせずに出力を下げてください。火傷などの原因となります。

7 タイマーが終了すると終了音が鳴り、出力が停止します。

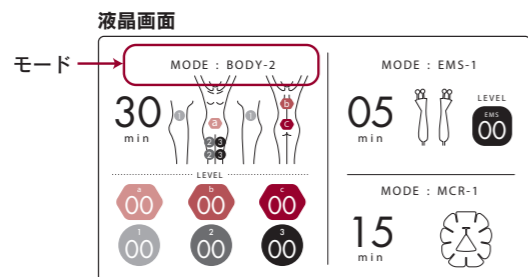
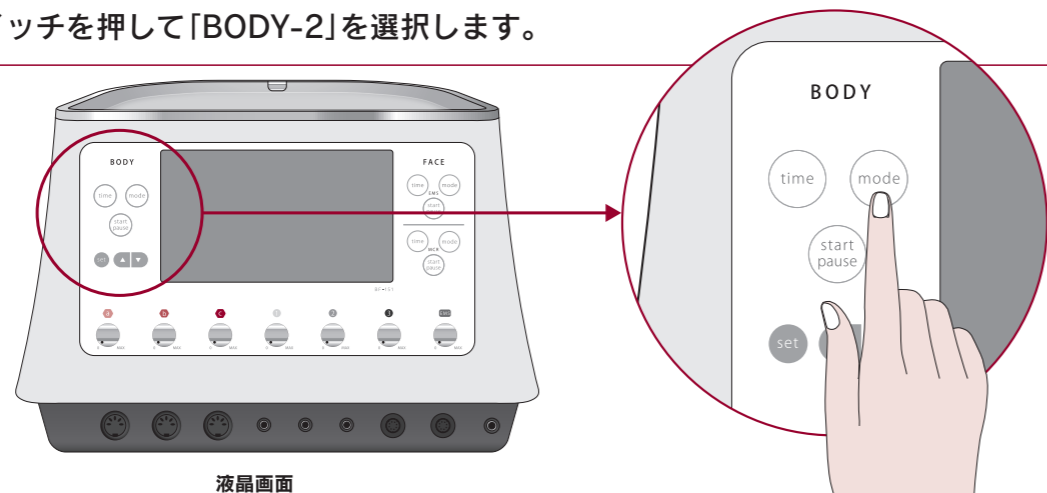
操作方法[BODYモード]

BODY-2を使用する場合

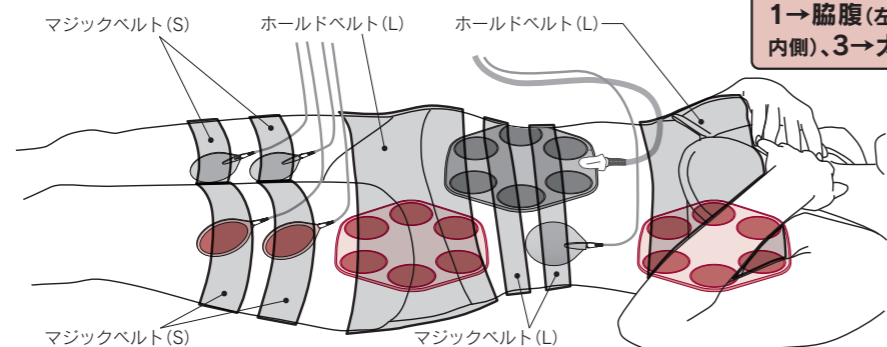
1 電源コードをAC100Vコンセントに接続します。

2 本体背面の電源スイッチを入れます。

3 モードスイッチを押して「BODY-2」を選択します。



4 6極電極パッドとグレーパッドを画面に表示されている各部位に当て、ホールドベルト(L)、マジックベルト(L)、マジックベルト(S)で固定します。

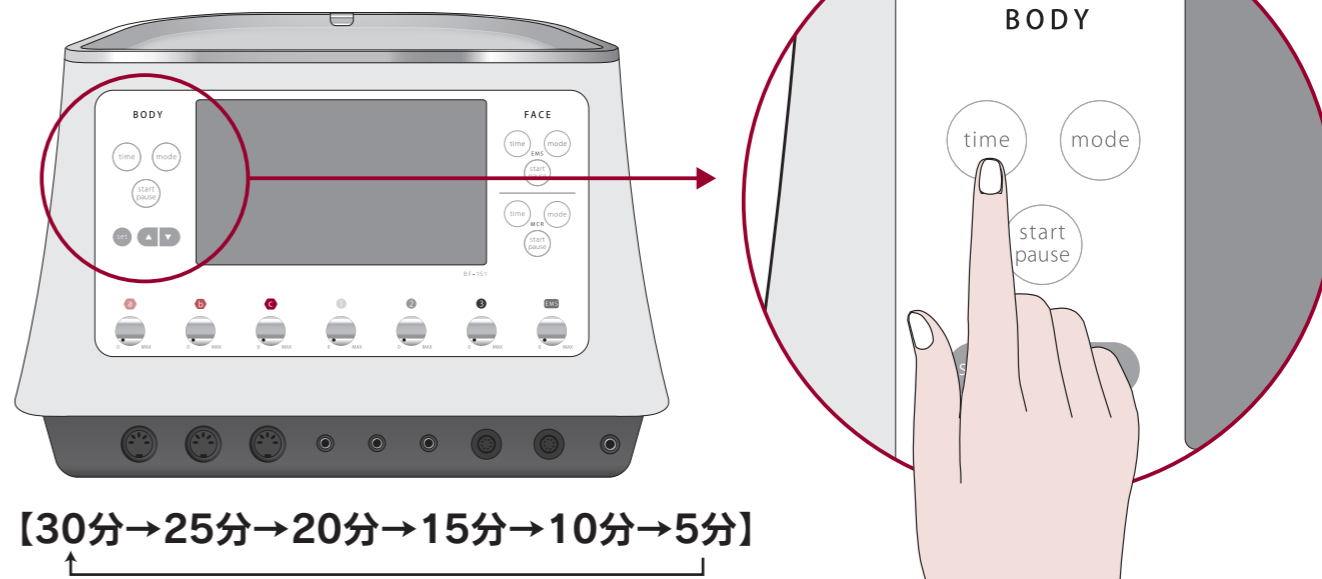


a→腹部、b→背中、c→ヒップ
1→脇腹(左右)、2→太もも(右・内側)、3→太もも(左・内側)

警告

- ① トリートメント部位にクリーム・オイルなどの化粧品が残っていないか確認し、残っている場合は水を含ませ固く絞った布などで拭き取ってください。6極電極パッド、グレーパッド(コード・プラグ含む)にクリーム・オイルが付着することで劣化の原因となります。劣化したパッドを使用することで刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- ② 6極電極パッドとグレーパッドを装着する際、ホールドベルトとマジックベルトを使用して必ず肌に密着させてください。装着部分に隙間があると刺激が強くなり、火傷などの原因となります。
- ③ イトーボディパルスゲルの量が少なかったり、電極部全体に塗布されていなかったりした場合、火傷などの原因となります。

5 タイマースイッチを押してタイマーを設定します。

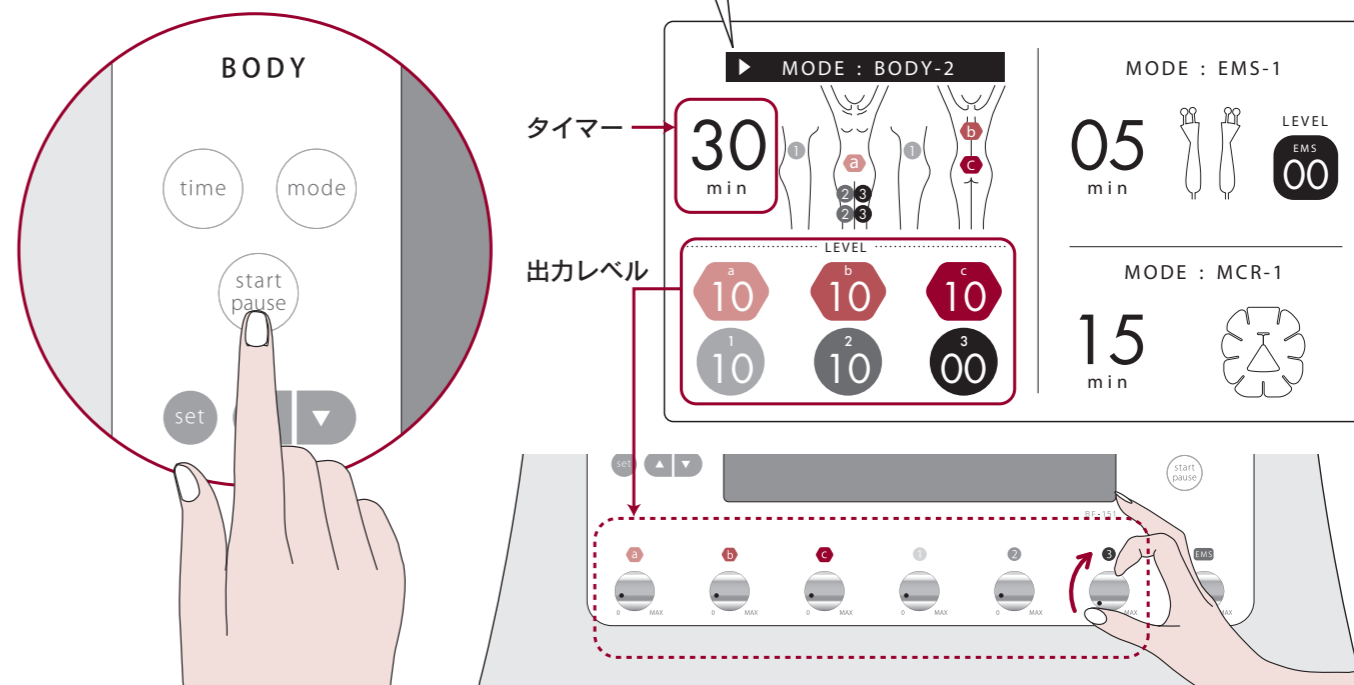


6 スタート/ポーズスイッチを押すとタイマーがスタートします。出力ボリュームを右に回し、出力を調整します。[1~99]

※出力を一時停止する場合は、スタート/ポーズスイッチを押します。

※出力を再開する場合は、出力ボリュームを左に回し、出力レベルを「0」にしてから、スタート/ポーズスイッチを押して、出力ボリュームを右に回し出力を調整します。

▶ MODE : BODY-2 出力時 || MODE : BODY-2 一時停止



※ トリートメント部位に強い刺激(鋭い痛みや熱感など)を感じた場合は、がまんせずに出力を下げてください。火傷などの原因となります。

7 タイマーが終了すると終了音が鳴り、出力が停止します。

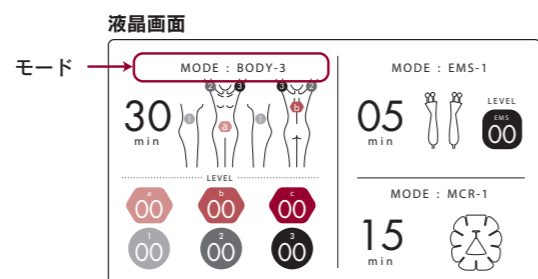
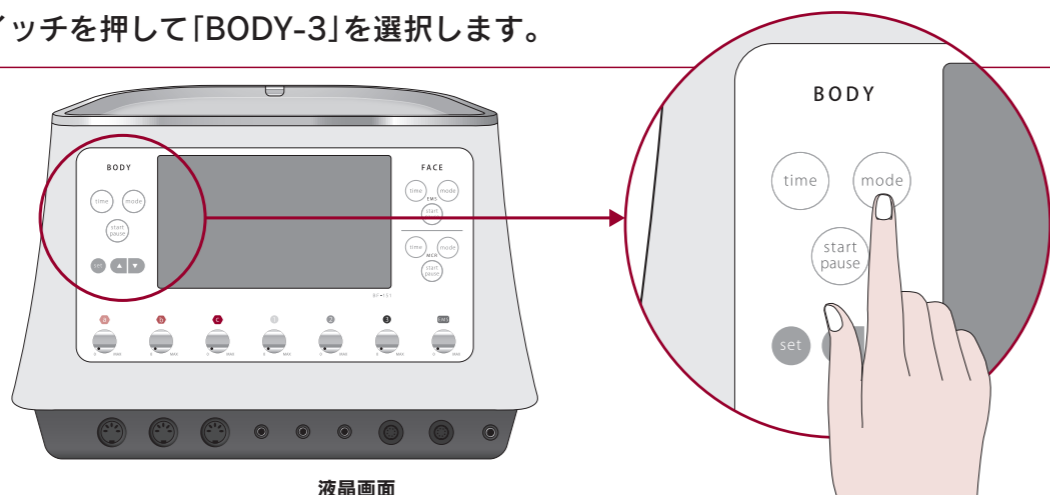
操作方法[BODYモード]

BODY-3を使用する場合

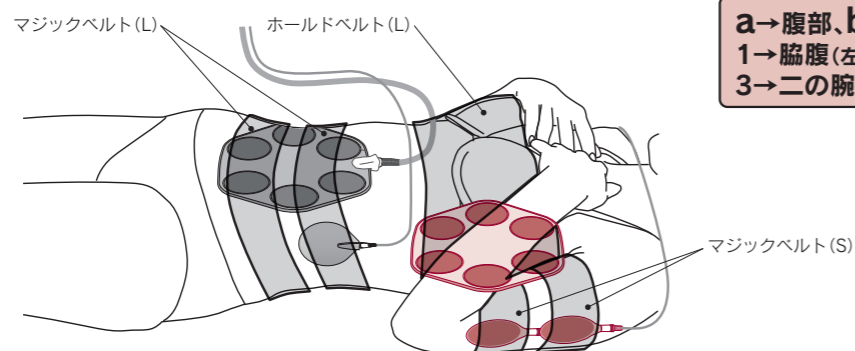
1 電源コードをAC100Vコンセントに接続します。

2 本体背面の電源スイッチを入れます。

3 モードスイッチを押して「BODY-3」を選択します。



4 6極電極パッドとグレーパッドを画面に表示されている各部位に当て、ホールドベルト(L)、マジックベルト(L)、マジックベルト(S)で固定します。

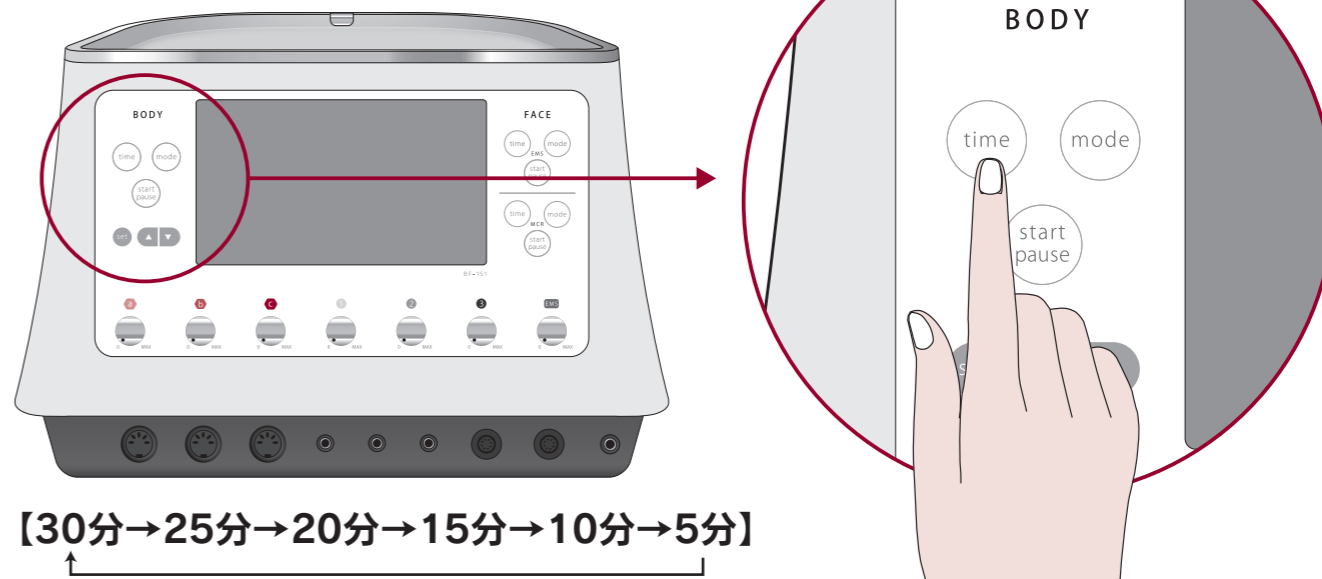


a→腹部、b→背中
1→脇腹(左右)、2→二の腕(右)、
3→二の腕(左)

警告

- ① トリートメント部位にクリーム・オイルなどの化粧品が残っていないか確認し、残っている場合は水を含ませ固く絞った布などで拭き取ってください。6極電極パッド、グレーパッド(コード・プラグ含む)にクリーム・オイルが付着することで劣化の原因となります。劣化したパッドを使用することで刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- ② 6極電極パッドとグレーパッドを装着する際、ホールドベルトとマジックベルトを使用して必ず肌に密着させてください。装着部分に隙間があると刺激が強く感じたり、火傷などの原因となります。
- ③ イトーボディパルスゲルの量が少なかったり、電極部全体に塗布されていなかったりした場合、火傷などの原因となります。

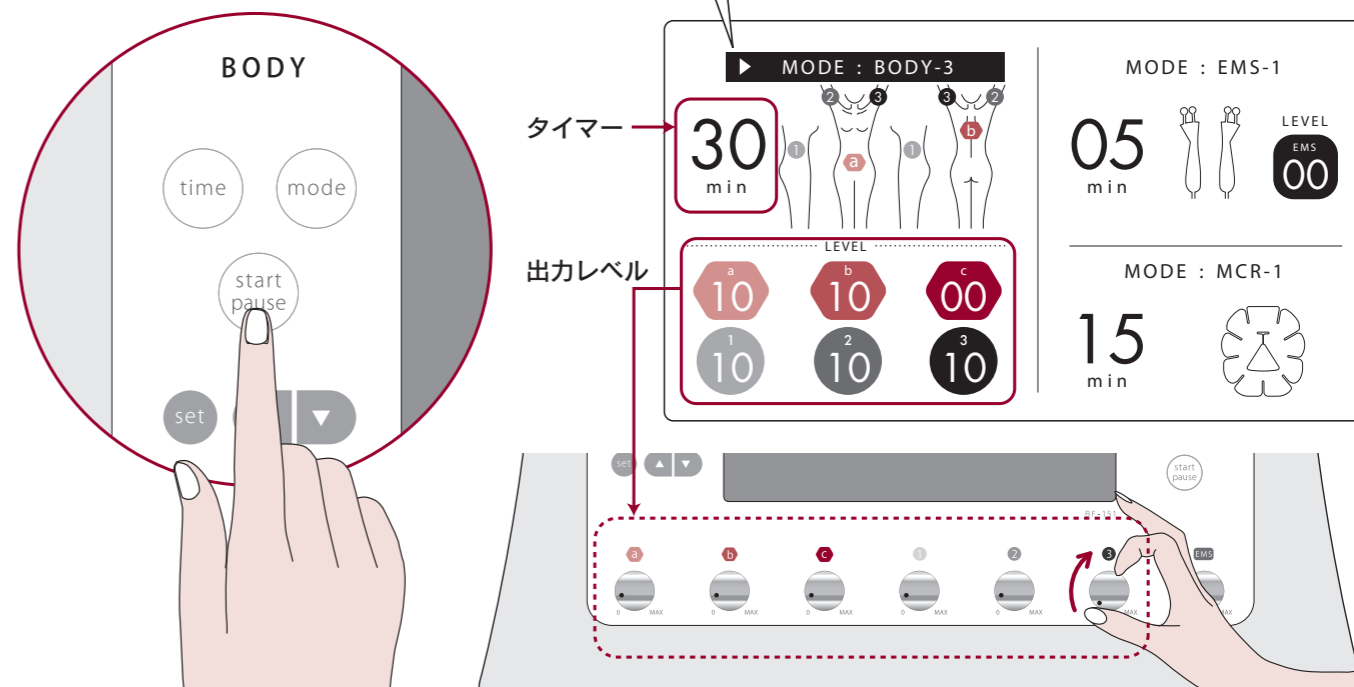
5 タイマースイッチを押してタイマーを設定します。



6 スタート/ポーズスイッチを押すとタイマーがスタートします。出力ボリュームを右に回し、出力を調整します。[1~99]

※出力を一時停止する場合は、スタート/ポーズスイッチを押します。
※出力を再開する場合は、出力ボリュームを左に回し、出力レベルを「0」にしてから、スタート/ポーズスイッチを押して、出力ボリュームを右に回し出力を調整します。

▶ MODE : BODY-3 出力時 || MODE : BODY-3 一時停止



※ トリートメント部位に強い刺激(鋭い痛みや熱感など)を感じた場合は、がまんせずに出力を下げてください。火傷などの原因となります。

7 タイマーが終了すると終了音が鳴り、出力が停止します。

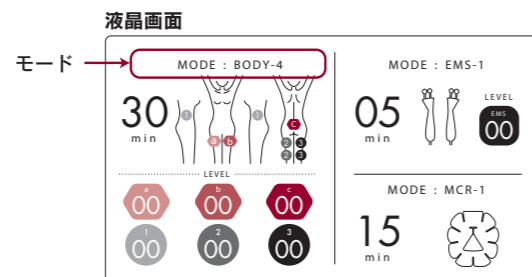
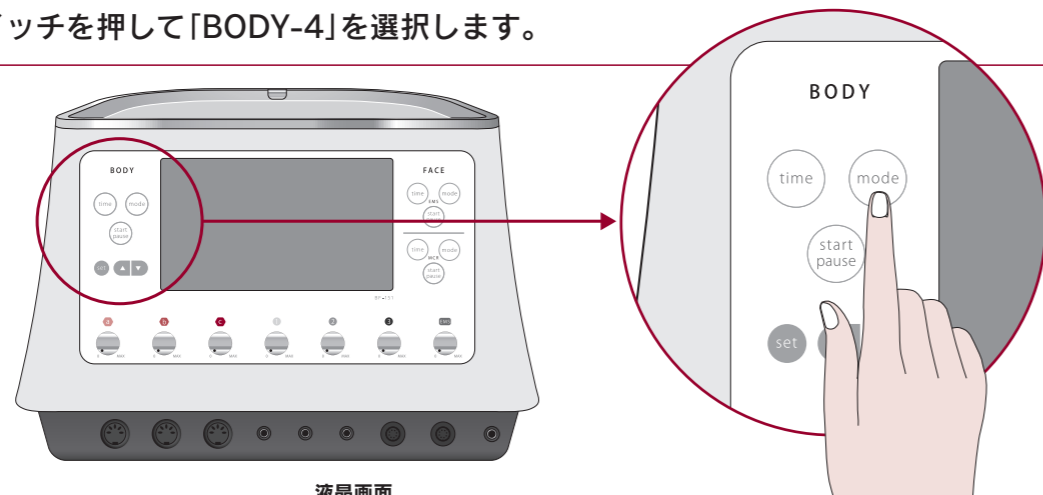
操作方法[BODYモード]

BODY-4を使用する場合

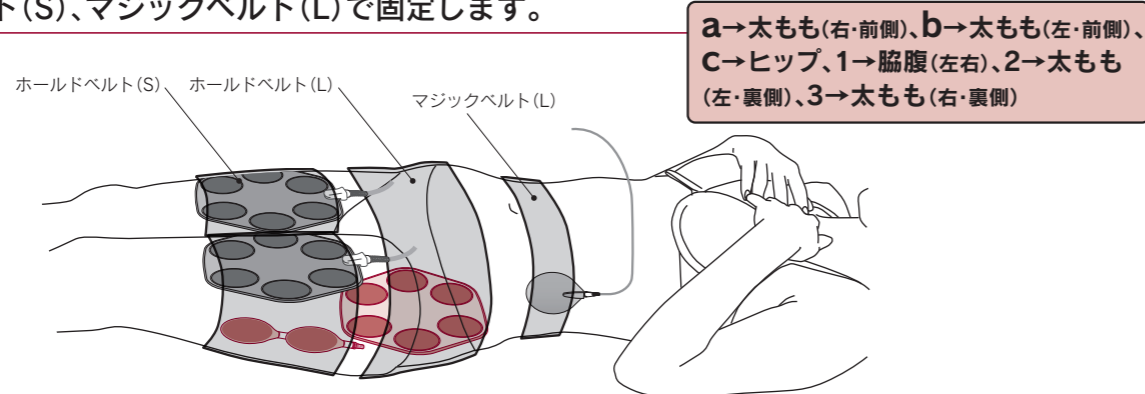
1 電源コードをAC100Vコンセントに接続します。

2 本体背面の電源スイッチを入れます。

3 モードスイッチを押して「BODY-4」を選択します。



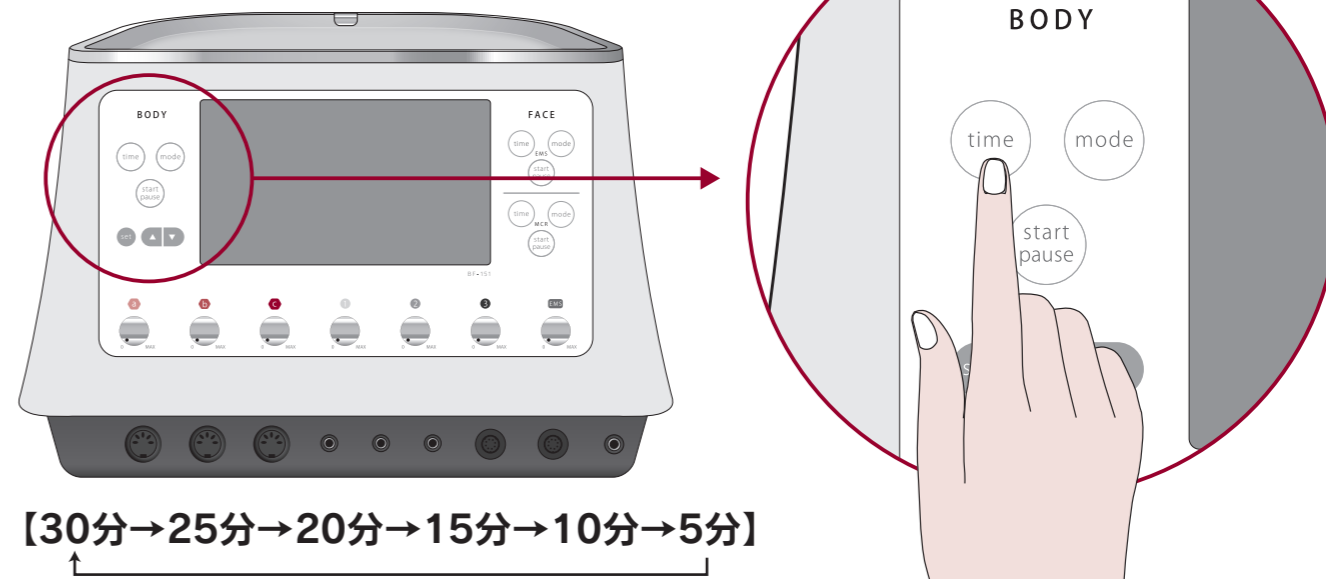
4 6極電極パッドとグレーパッドを画面に表示されている各部位に当て、ホールドベルト(L)、ホールドベルト(S)、マジックベルト(L)で固定します。



警告

- ① トリートメント部位にクリーム・オイルなどの化粧品が残っていないか確認し、残っている場合は水を含ませ固く絞った布などで拭き取ってください。6極電極パッド、グレーパッド(コード・プラグ含む)にクリーム・オイルが付着することで劣化の原因となります。劣化したパッドを使用することで刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- ② 6極電極パッドとグレーパッドを装着する際、ホールドベルトとマジックベルトを使用して必ず肌に密着させてください。装着部分に隙間があると刺激が強くなり、火傷などの原因となります。
- ③ イトボディパルスゲルの量が少なかったり、電極部全体に塗布されていなかったりした場合、火傷などの原因となります。

5 タイマースイッチを押してタイマーを設定します。

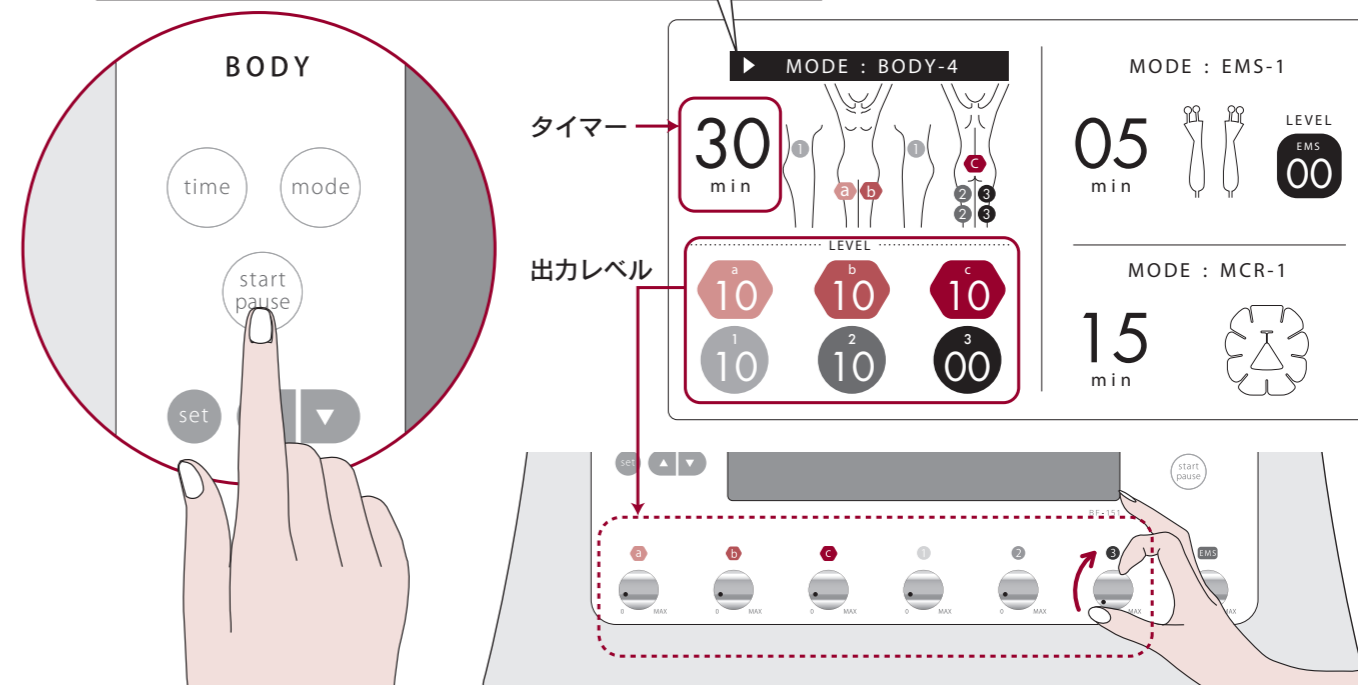


6 スタート/ポーズスイッチを押すとタイマーがスタートします。出力ボリュームを右に回し、出力を調整します。[1~99]

※出力を一時停止する場合は、スタート/ポーズスイッチを押します。

※出力を再開する場合は、出力ボリュームを左に回し、出力レベルを「0」にしてから、スタート/ポーズスイッチを押して、出力ボリュームを右に回し出力を調整します。

▶ MODE : BODY-4 出力時 || MODE : BODY-4 一時停止



※ トリートメント部位に強い刺激(鋭い痛みや熱感など)を感じた場合は、がまんせずに出力を下げてください。火傷などの原因となります。

7 タイマーが終了すると終了音が鳴り、出力が停止します。

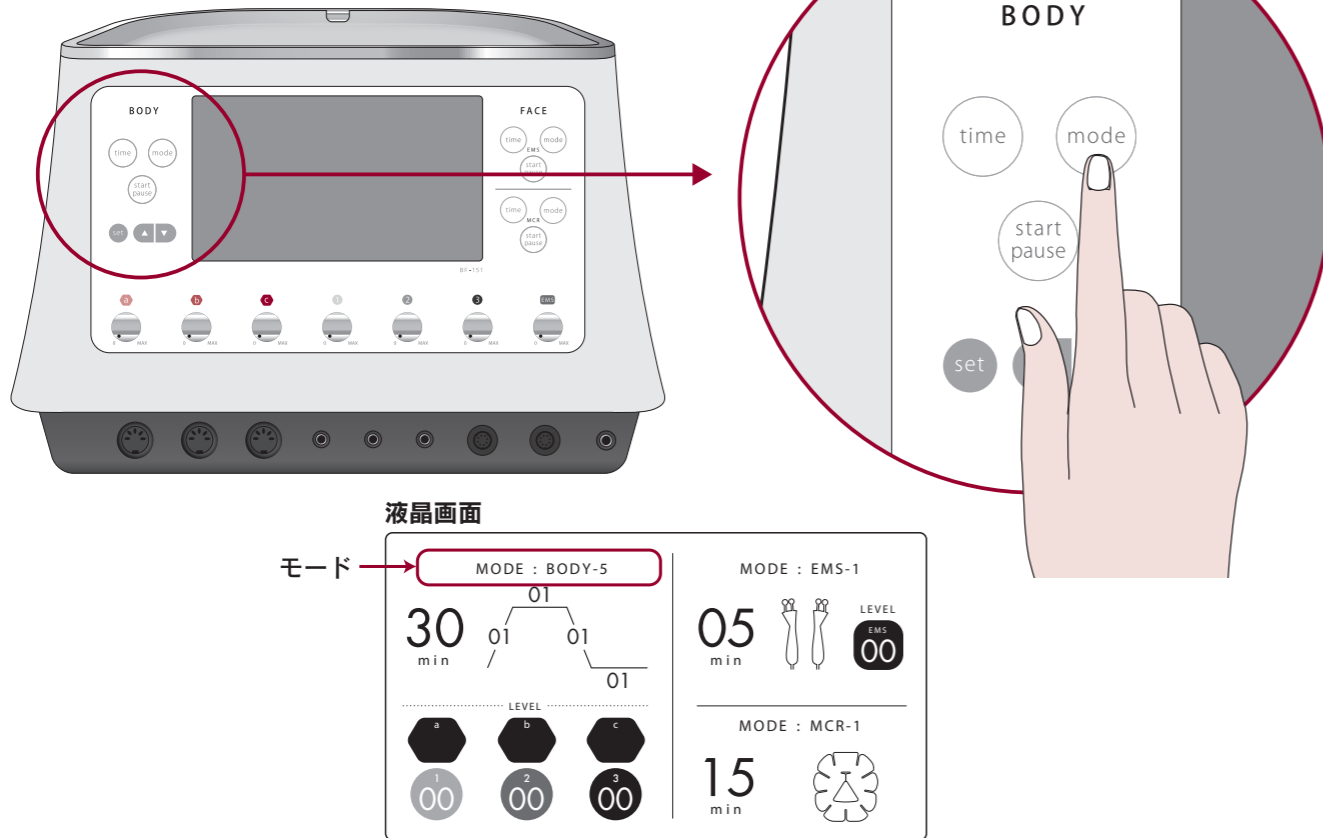
操作方法[BODYモード]

BODY-5を使用する場合

1 電源コードをAC100Vコンセントに接続します。

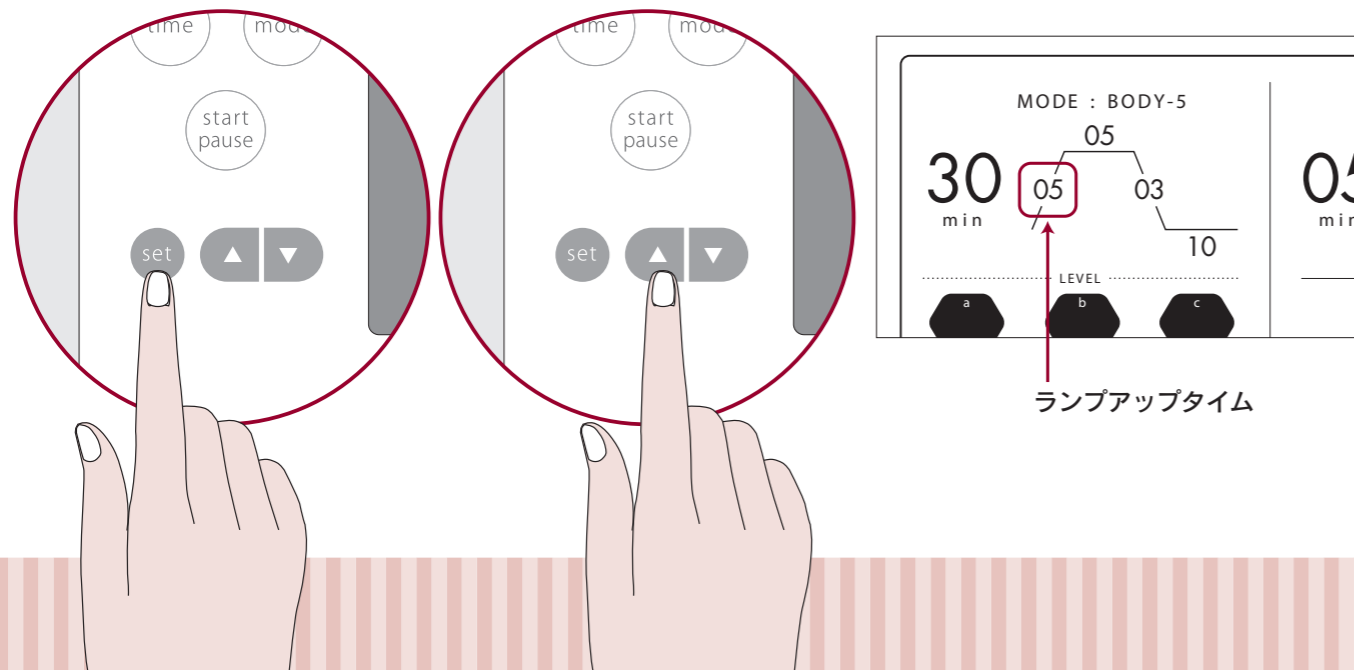
2 本体背面の電源スイッチを入れます。

3 モードスイッチを押して「BODY-5」を選択します。



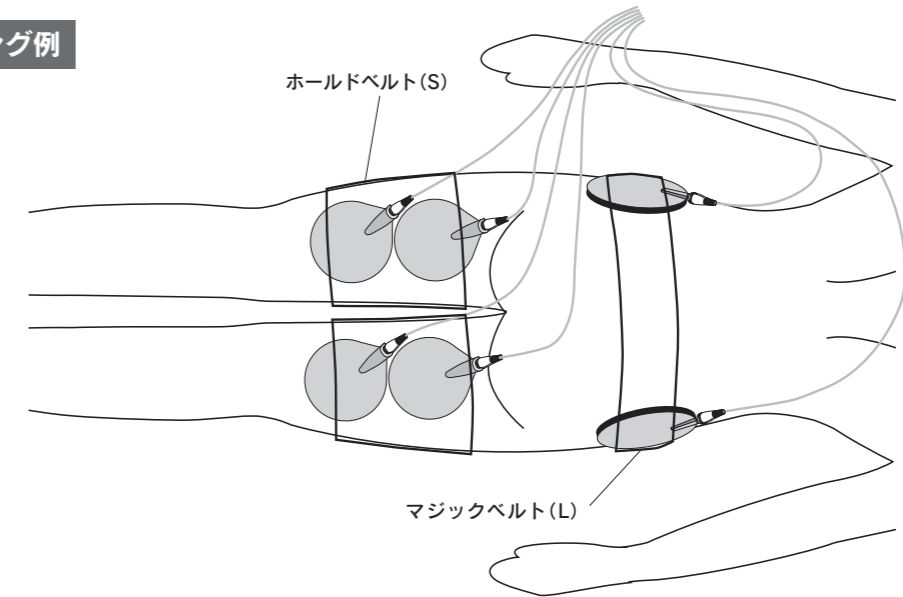
4 セットスイッチを押してランプアップタイムを選択し、アップスイッチまたはダウンスイッチでランプアップタイムを設定します。【1~10秒】

※ホールドタイム、ランプダウンタイム、レストタイムの設定を行う場合も同様です。



5 グレーパッドを目的の部位に当て、ベルトで固定します。

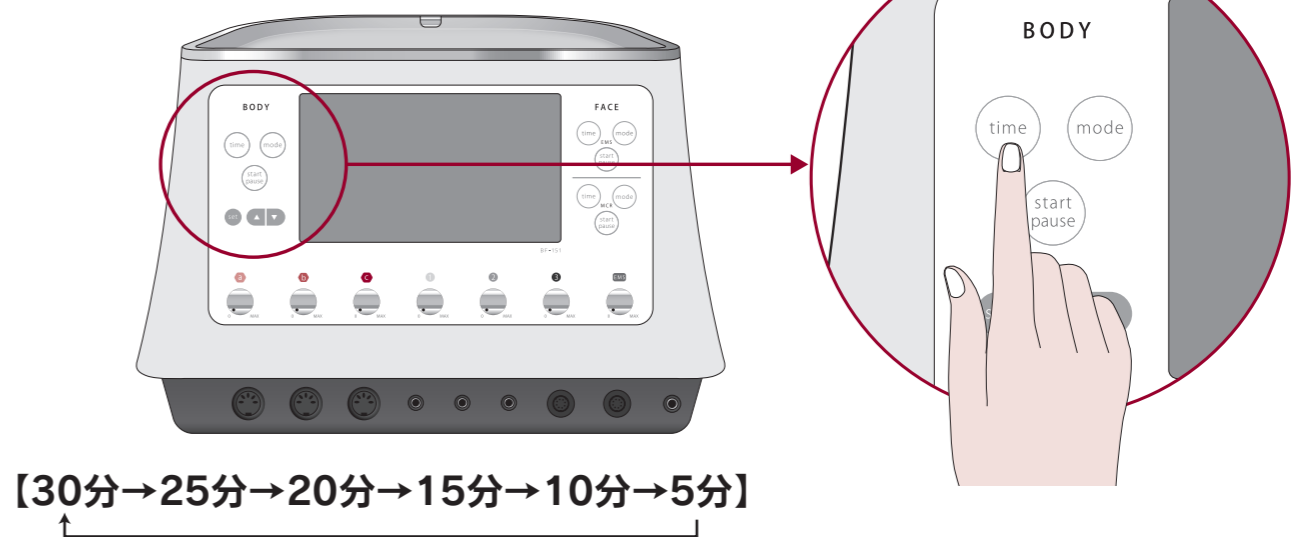
パッティング例



警告

- ① トリートメント部位にクリーム・オイルなどの化粧品が残っていないか確認し、残っている場合は水を含ませ固く絞った布などで拭き取ってください。6極電極パッド、グレーパッド(コード・プラグ含む)にクリーム・オイルが付着することで劣化の原因となります。劣化したパッドを使用することで刺激が強くなり痛みを感じ、場合によっては火傷などの皮膚障害を起こす恐れがあります。
- ② 6極電極パッドとグレーパッドを装着する際、ホールドベルトとマジックベルトを使用して必ず肌に密着させてください。装着部分に隙間があると刺激が強くなり、火傷などの原因となります。
- ③ イトーボディパルスゲルの量が少なかったり、電極部全体に塗布されていなかったりした場合、火傷などの原因となります。

6 タイマースイッチを押してタイマーを設定します。



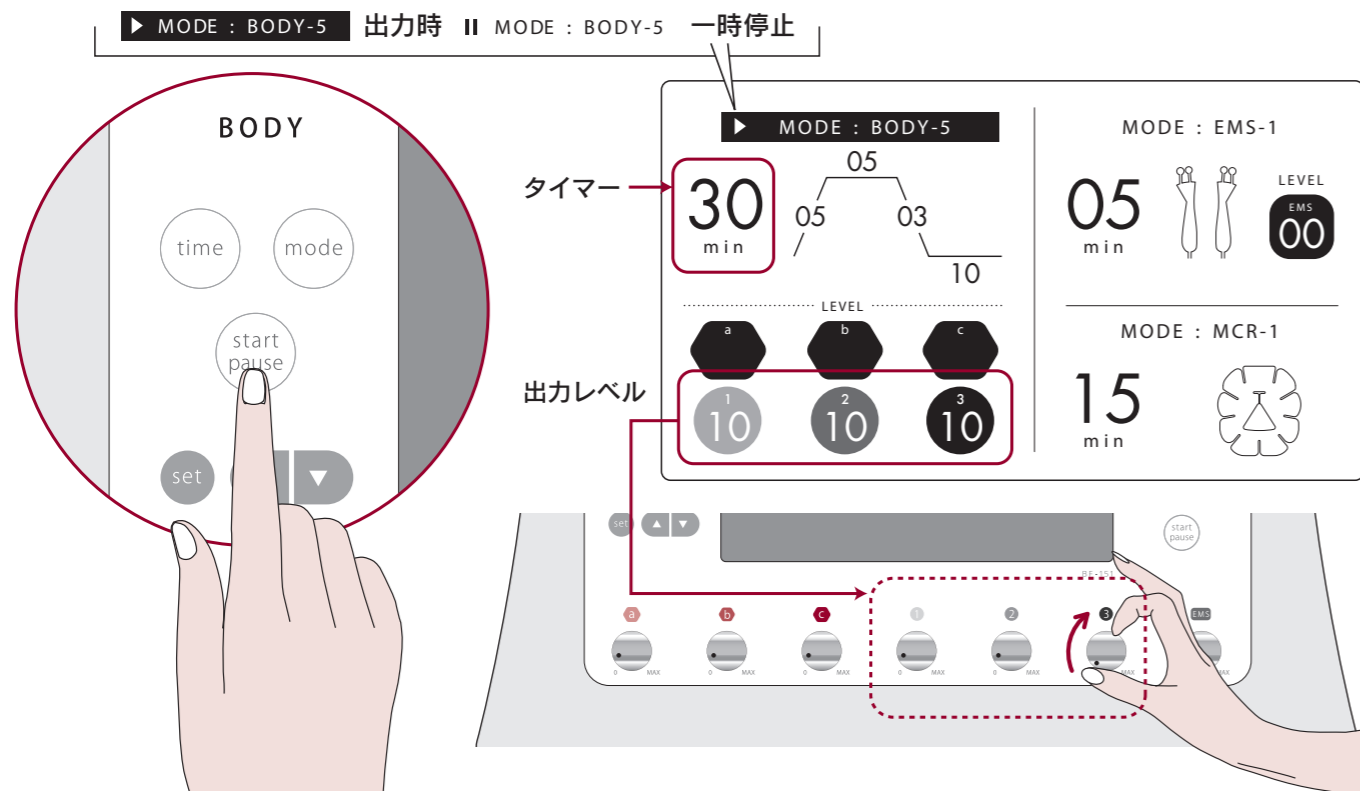
※トリートメント部位に強い刺激(鋭い痛みや熱感など)を感じた場合は、がまんせずに出力を下げてください。火傷などの原因となります。

BODY-5を使用する場合

7 スタート/ポーズスイッチを押すとタイマーがスタートします。出力ボリュームを右に回し、出力を調整します。【1~99】

※出力を一時停止する場合は、スタート/ポーズスイッチを押します。

※出力を再開する場合は、出力ボリュームを左に回し、出力レベルを「0」にしてから、スタート/ポーズスイッチを押して、出力ボリュームを右に回し出力を調整します。



8 タイマーが終了すると終了音が鳴り、出力が停止します。

⚠ 注意

“0”スタート機能

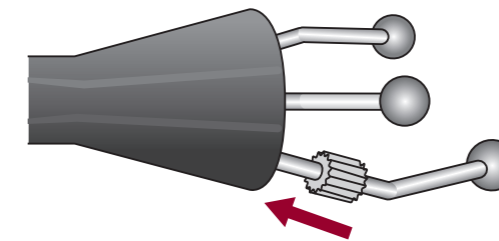
- モード選択時、各出力ボリュームが“0”でない状態ですと、出力レベル表示が点滅します。出力ボリュームを“0”に戻すと、出力レベル表示が点灯します。
- 各出力ボリュームが“0”でない状態でスタート/ポーズスイッチを押した場合は出力されません。このとき出力レベル表示が点滅します。出力ボリュームを“0”に戻すと、出力レベル表示が点灯になります。
- スタート/ポーズスイッチを押さずに出力ボリュームを回すと、出力レベル表示が点滅し、出力されません。出力ボリュームを“0”に戻してスタート/ポーズスイッチを押してから出力ボリュームを回してください。

3極スティック導子の準備

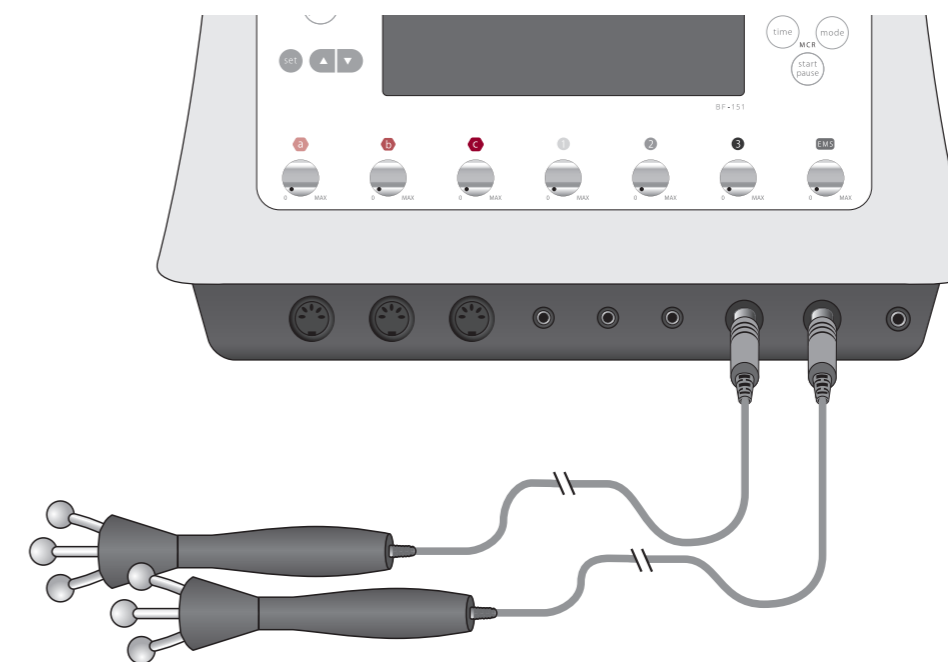
1 3極スティック導子の先端に電極ピンを差し込みます。

※電極ピンは必ず3本とも奥までしっかりと差し込んでください。

※電極ピンは差し込む向きによってピンの幅が調整できます。



2 3極スティック導子のプラグを本体のEMS出力口に差し込みます。

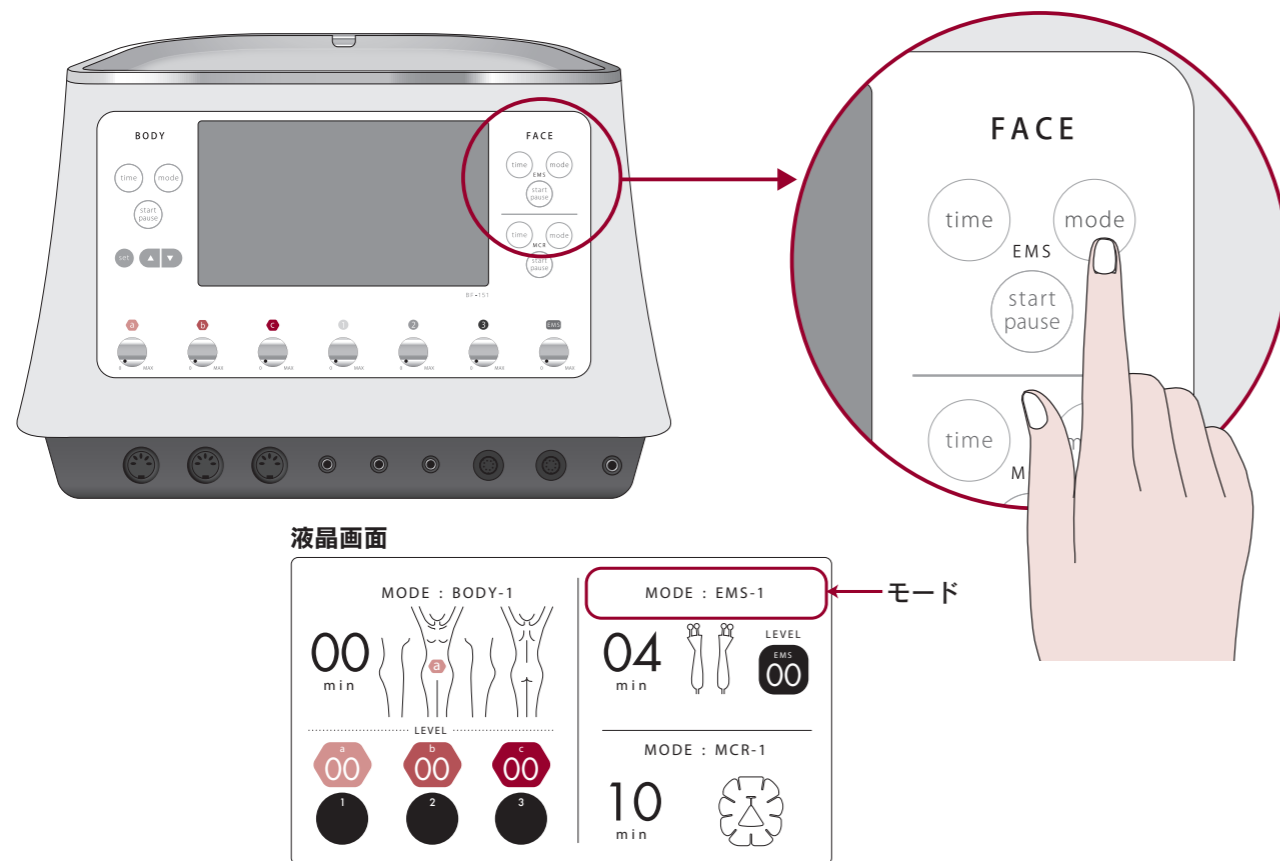


3 顔にイトーフェイスパルスゲルを塗布するか、イトーバイオセルローズマスクをのせます。

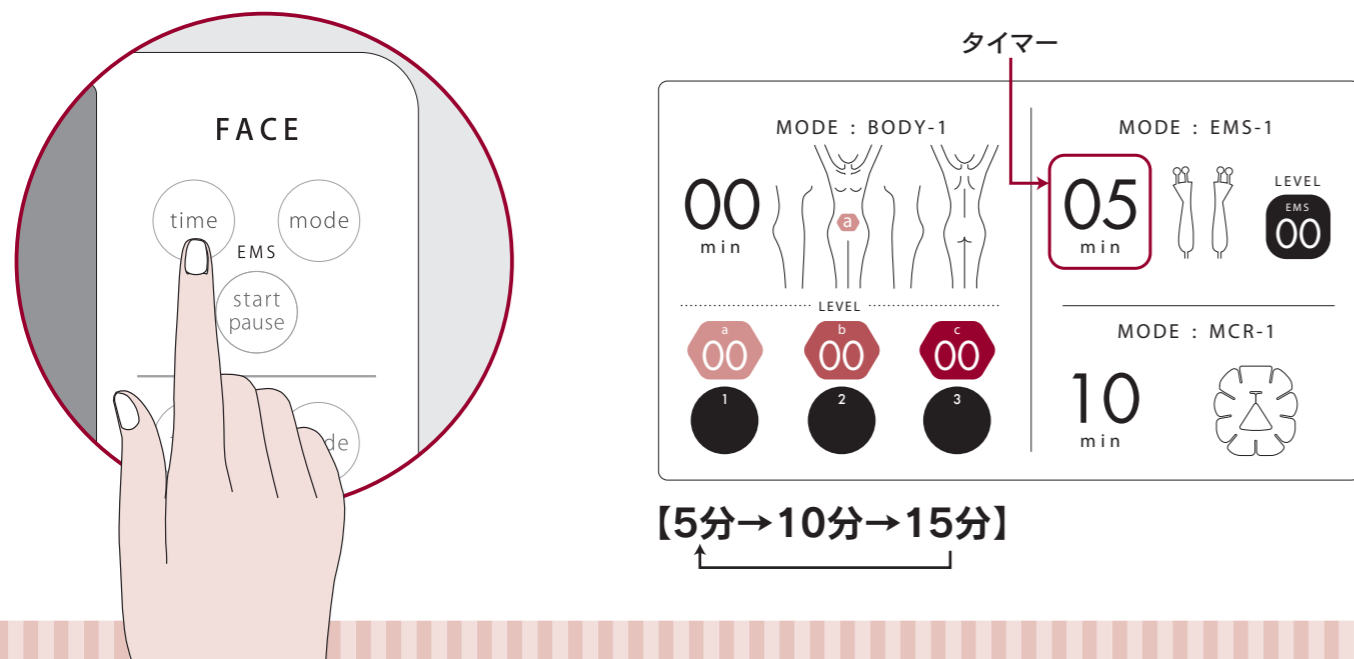
操作方法[EMSモード]

EMS-1・EMS-2・EMS-3を使用する場合

- 1 電源コードをAC100Vコンセントに接続します。
- 2 本体背面の電源スイッチを入れます。
- 3 モードスイッチを押して「EMS-1」、「EMS-2」、「EMS-3」からモードを選択します。

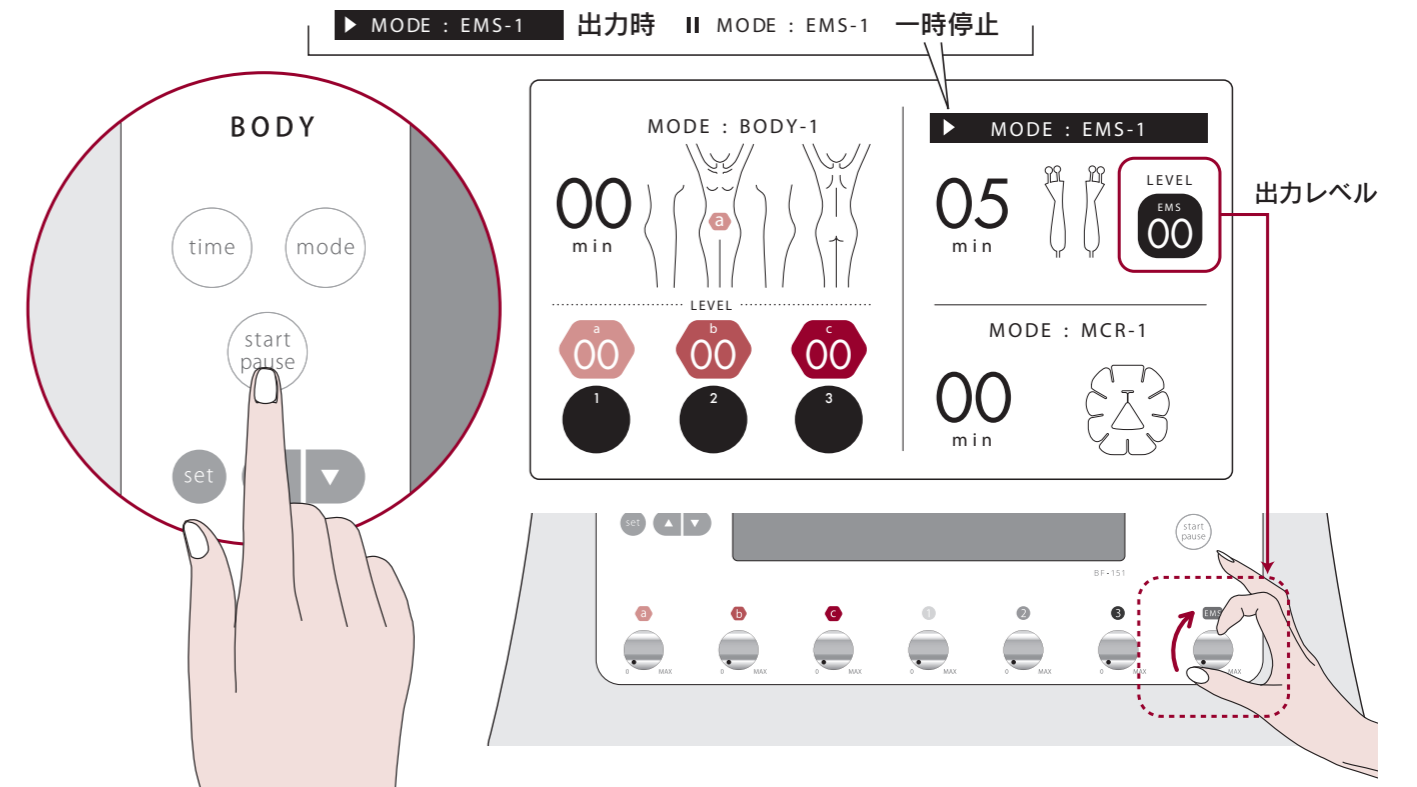


- 4 タイマースイッチを押してタイマーを設定します。



- 5 スタート/ポーズスイッチを押すとタイマーがスタートします。出力ボリュームを右に回し、出力を調整します。【1~40】

※出力を一時停止する場合は、スタート/ポーズスイッチを押します。
 ※出力を再開する場合は、出力ボリュームを左に回し、出力レベルを「0」にしてから、スタート/ポーズスイッチを押して、出力ボリュームを右に回し出力を調整します。



- 6 タイマーが終了すると終了音が鳴り、出力が停止します。

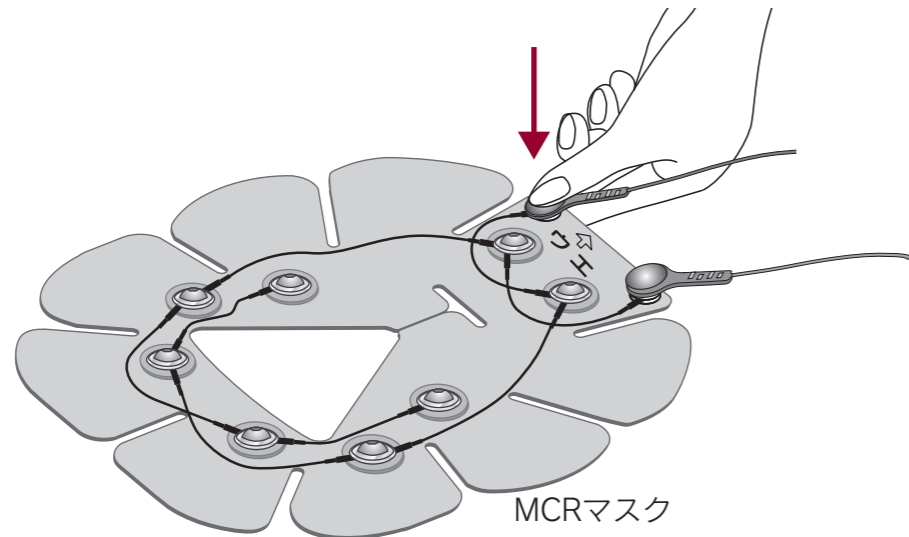
⚠ 注意

“0”スタート機能

- モード選択時、各出力ボリュームが“0”でない状態ですと、出力レベル表示が点滅します。出力ボリュームを“0”に戻すと、出力レベル表示が点灯します。
- 各出力ボリュームが“0”でない状態でスタート/ポーズスイッチを押した場合は出力されません。このとき出力レベル表示が点滅します。出力ボリュームを“0”に戻すと、出力レベル表示が点灯になります。
- スタート/ポーズスイッチを押さずに出力ボリュームを回すと、出力レベル表示が点滅し、出力されません。出力ボリュームを“0”に戻してスタート/ポーズスイッチを押してから出力ボリュームを回してください。

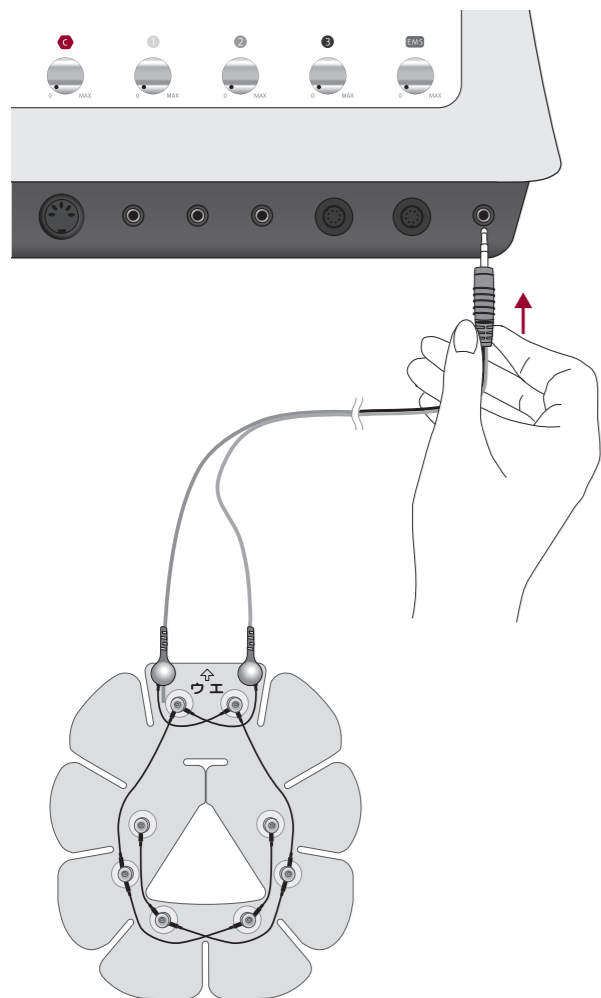
MCRマスクの準備

1 MCRマスク用コードをMCRマスクに接続します。

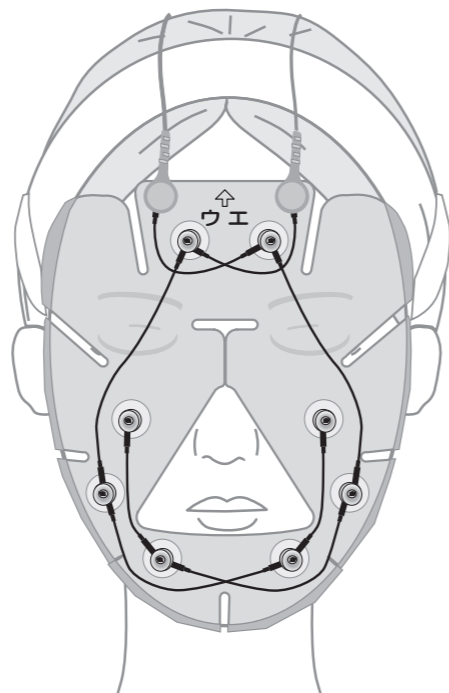


※MCRマスクからMCRマスク用コードを取り外すときは、コード部分を持って引っ張らないでください。

2 MCRマスク用コードの接続ピンを本体のMCR出力口に差し込みます。



3 顔にイトーバイオセルロースマスクをのせ、その上からMCRマスクをのせます。



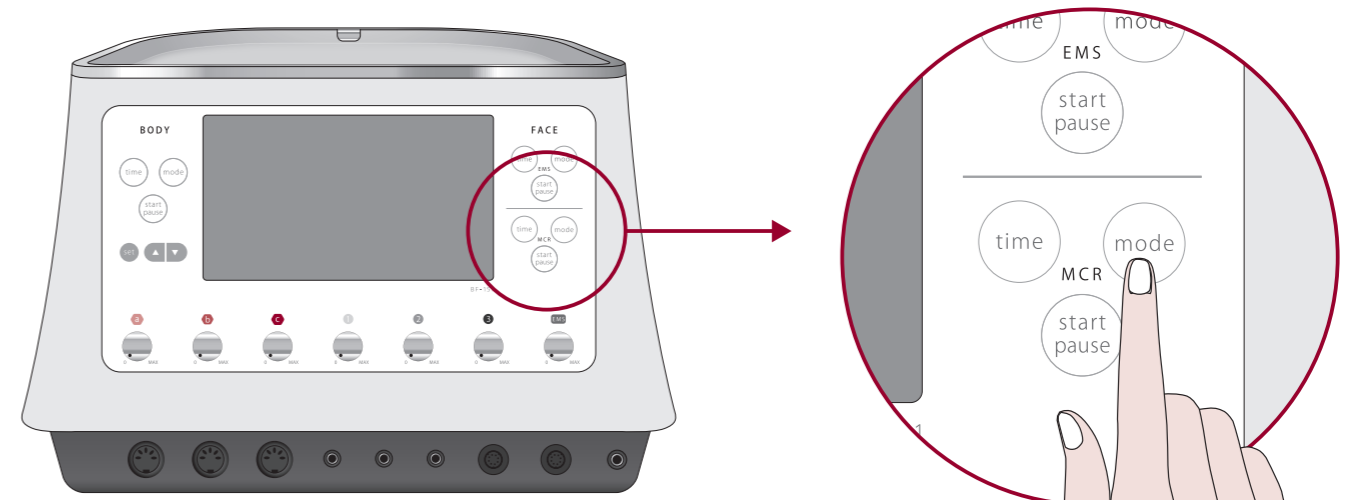
※MCRマスクの上下を間違えないようにご注意ください。
※MCRマスクを直接肌の上にはのせないでください。

MCR-1・MCR-2を使用する場合

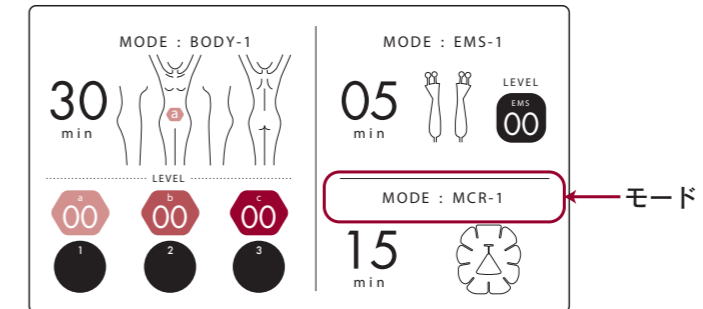
1 電源コードをAC100Vコンセントに接続します。

2 本体背面の電源スイッチを入れます。

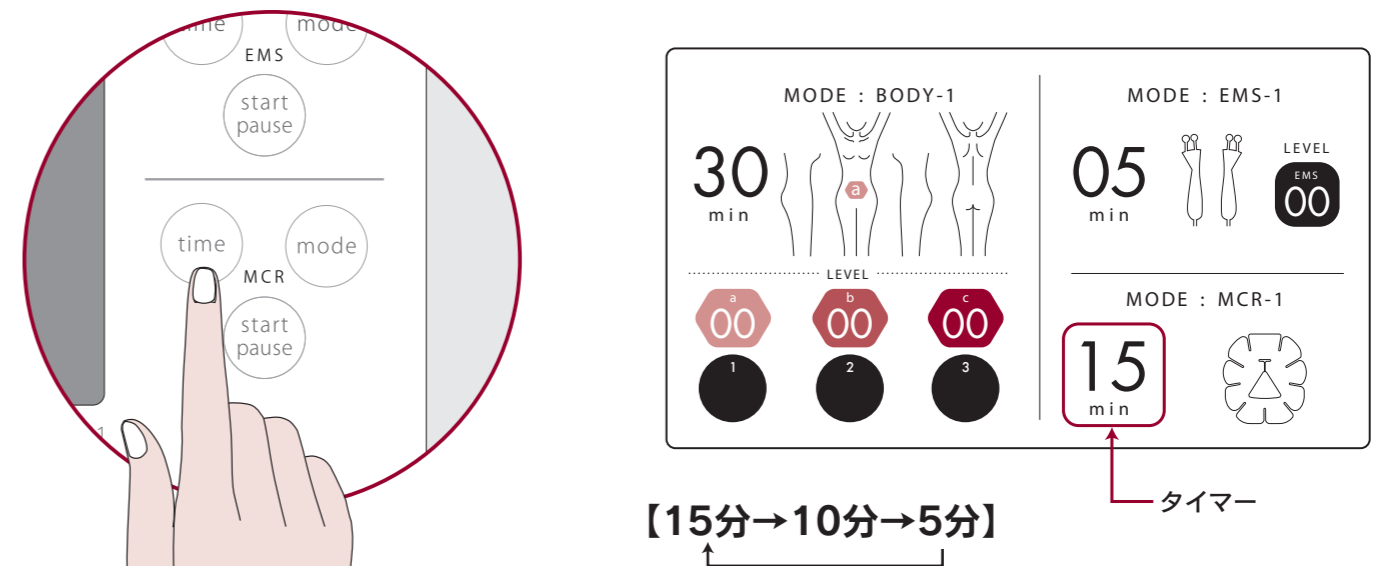
3 モードスイッチを押して「MCR-1」、「MCR-2」からモードを選択します。



液晶画面



4 タイマースイッチを押してタイマーを設定します。



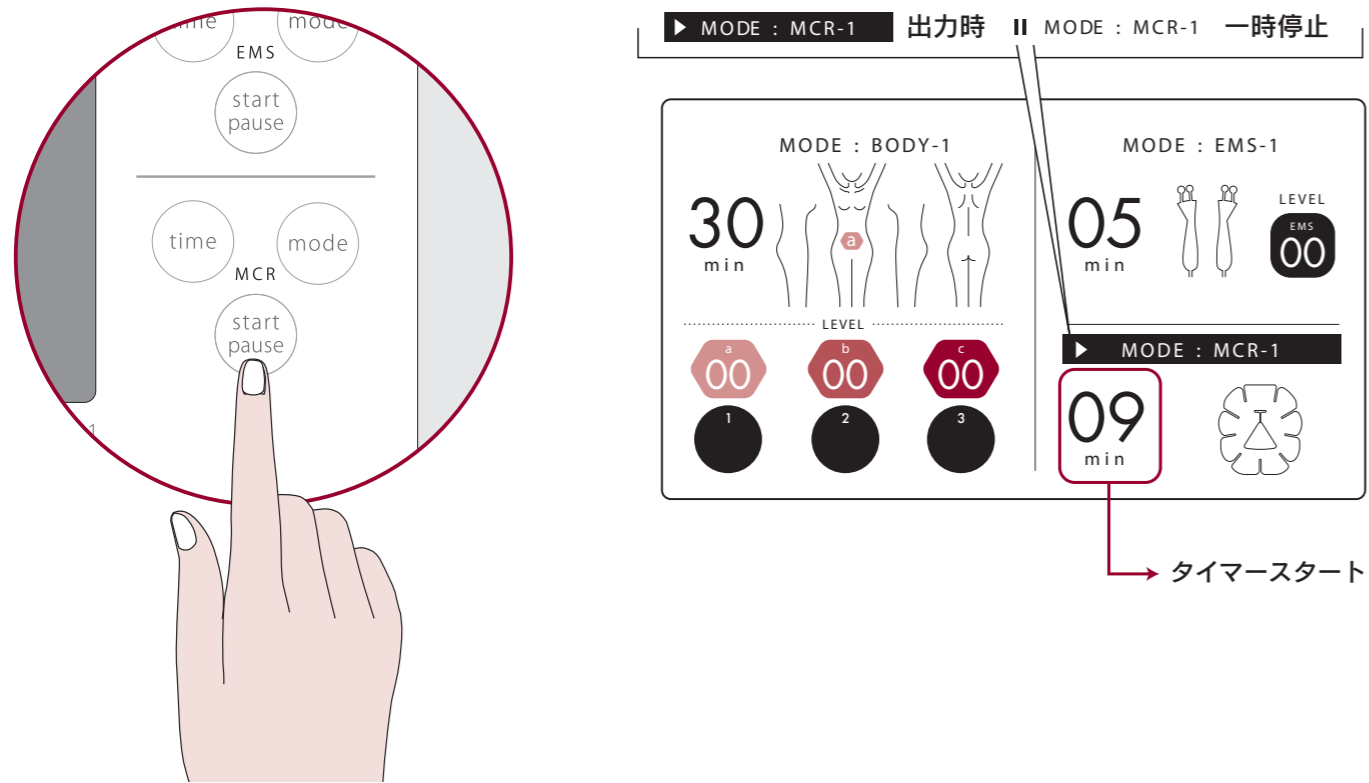
【15分→10分→5分】

タイマー

MCR-1・MCR-2を使用する場合

5 スタート/ポーズスイッチを押すとタイマーがスタートし出力が開始されます。

※出力を一時停止する場合は、スタート/ポーズスイッチを押し、出力を再開する場合は、再度スタート/ポーズスイッチを押します。



6 タイマーが終了すると終了音が鳴り、出力が停止します。

故障かな?と思ったら……Q&A

1 Q 電源が入らない

A 電源コードはAC100Vコンセントにきちんと接続されているか、また、電源スイッチがきちんとON側に押されているか、確認してください。

※確認後も変わらない場合は、故障の可能性がありますので、購入先へご連絡ください。

2 Q 出力レベル表示が点滅している

A 出力ボリュームが“0”になっていないことを示します。出力ボリュームを“0”に戻してください。

※確認後も変わらない場合は、故障の可能性がありますので、購入先へご連絡ください。

3 Q 出力ボリュームを回しても出力されない

A スタート/ポーズスイッチを押していますか？

スタート/ポーズスイッチを押さずに出力ボリュームを回すと、出力レベル表示が点滅します。出力ボリュームを“0”に戻してスタート/ポーズスイッチを押してください。

※確認後も変わらない場合は、故障の可能性がありますので、購入先へご連絡ください。

